

設置の趣旨等を記載した書類 資 料 目 次

【資料 I-1①】	【新潟県】子ども発達学科設置にかかる要望書	・・・ p. 3
【資料 I-1②】	【新潟市】子ども発達学科設置にかかる要望書	・・・ p. 4
【資料 I-1③】	【新潟県私立幼稚園・認定こども園協会】子ども発達学科 設置にかかる要望書	・・・ p. 5
【資料 I-2】	3つのポリシー及び育てたい人材像の関連図	・・・ p. 7
【資料IV-1】	教育課程表における科目区分と個別科目の意味づけの関係	・・・ p. 8
【資料IV-2】	カリキュラム・ポリシー毎の科目の意味づけをまとめて記載 した表	・・・ p. 13
【資料IV-3】	カリキュラム・ツリー	・・・ p. 19
【資料IV-4】	カリキュラム・マップ（科目ごとのディプロマ・ポリシー との関連）	・・・ p. 20
【資料V-1】	幼稚園教諭一種免許状・保育士資格取得のための履修モデル	・・・ p. 24
【資料V-2A】	心理学の学びを幼児教育に活かしたい学生 （幼稚園教諭一種免許状・保育士資格取得）の履修モデル	・・・ p. 30
【資料V-2B】	心理学の学びを幼児教育に活かしたい学生 （幼稚園教諭一種免許状・保育士資格・認定心理士取得） の履修モデル	・・・ p. 37
【資料V-3A】	社会福祉の学びを幼児教育に活かしたい学生 （幼稚園教諭一種免許状・保育士資格取得）の履修モデル	・・・ p. 44
【資料V-3B】	社会福祉の学びを幼児教育に活かしたい学生 （幼稚園教諭一種免許状・保育士資格・社会福祉士受験資格取得） の履修モデル	・・・ p. 51
【資料VI-1】	新潟青陵大学3年次編入学生の単位認定等に関する規程	・・・ p. 58
【資料VI-2】	子ども発達学科3年次編入生履修モデル（幼稚園教諭二種免許 状を幼稚園教諭一種免許状に上進する履修モデル）	・・・ p. 59
【資料VI-3】	子ども発達学科3年次編入生履修モデル（保育士資格を有する 者が幼稚園教諭一種免許を目指す履修モデル）	・・・ p. 64
【資料VII-1】	実習施設一覧（幼稚園教育実習）	・・・ p. 71
【資料VII-2】	実習施設一覧（保育所）	・・・ p. 72
【資料VII-3】	実習施設一覧（施設）	・・・ p. 74
【資料VII-4】	保育実践演習（教職課程履修カルテ）	・・・ p. 75
【資料VII-5①】	実習巡回指導計画表（幼稚園教育実習）	・・・ p. 89
【資料VII-5②】	実習巡回指導計画表（保育実習）	・・・ p. 90
【資料VII-6】	幼稚園教育実習評価票	・・・ p. 92

【資料Ⅶ-7】	保育実習評価票	・・・ p. 93
【資料Ⅶ-8】	実習施設一覧（ソーシャルワーク実習）	・・・ p. 96
【資料Ⅶ-9】	実習巡回指導計画書（ソーシャルワーク実習）	・・・ p. 101
【資料Ⅶ-10】	実習評価票（ソーシャルワーク実習）	・・・ p. 102
【資料Ⅷ-1】	インターンシップ実施企業一覧	・・・ p. 103
【資料Ⅺ-1】	新潟青陵大学大学院・新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部 定年及び退職金に関する規程	・・・ p. 107
【資料Ⅺ-2】	新潟青陵大学大学院・新潟青陵大学特任教授及び客員教授に 関する規程	・・・ p. 112

新潟青陵大学福祉心理子ども学部
子ども発達学科（仮称）設置に関する要望書

質の高い幼児教育をすべての子どもに提供することなどを目的とした「子ども・子育て支援新制度」が平成 27 年度からスタートするとともに、一昨年度からは幼児教育・保育の無償化が図られるなど、幼児教育の充実に対する社会的ニーズはますます高まっています。また、児童虐待や発達障害の例を挙げるまでもなく、乳幼児期の子ども及び子育て家庭を巡る問題や状況は多様化・複雑化し、幼児教育の実践に求められる知識・技能も、より高い専門性が求められております。

本県では、新潟県の将来を担う子どもの健全な育成と、子どもを生き育てやすい地域社会づくりの総合的な推進に向け、「新潟県子ども・子育て支援計画（令和 2～6 年度）」を策定し、その中で幼児教育・保育の充実を大きな柱として位置付け、質の高い教育・保育の提供や教育・保育に従事する者の確保及び資質の向上に取り組んでいます。

一方で、幼児教育に関し、より高度で広範な専門性を身に付けようとした場合、幼稚園教諭 1 種免許を取得可能な私立大学は県内にはなく、加えて、保育士資格を合わせ持つ保育教諭の養成が可能な四年制大学は国公立大学各 1 校しかなく、県内でより高度・専門的な幼児教育・保育を学びたいと考えている若者の希望に応えられていない状況にあります。

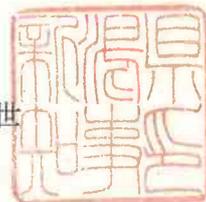
こうした状況の中、このたび、新潟青陵大学において、幼稚園教諭 1 種免許と保育士資格を併せ持つ保育教諭の養成が可能であり、子どもを巡る広範な課題にも対応し得る、高度かつ総合的な学びを提供する新たな学科設置を計画しています。本県といたしましても、新潟青陵大学における「子ども発達学科（仮称）」の設置が、幼児教育・子ども家庭支援を志す若者に魅力ある選択肢を提供し、高い力量を備えた専門家の地域へ定着につながるものと認識しており、本県の幼児教育・保育の充実を図る上で非常に有意義なものと考えています。

新潟青陵大学は、平成 12 年の開学以来、看護・福祉・心理を多角的に学び、地域の人々に最善のケアを提供できる知識・技術と総合的な対応力を身に付けた専門家を地域に送り出しており、その卒業生の多くは新潟県内に就職し、地域の持続的な発展を支える人材として活躍しています。

つきましては、上記の事情をご勘案のうえ、新潟青陵大学福祉心理子ども学部子ども発達学科（仮称）の設置申請に対し、計画どおりの認可を賜りますよう特別のご配慮をお願い申し上げます。

令和 4 年 1 月 20 日

新潟県知事 花角 英世



文部科学大臣 末松 信介 様

令和 3 年 1 2 月 1 6 日

学校法人 新潟青陵学園

新潟青陵大学 学長 木村 哲夫 様

新潟市長 中原 八



新潟青陵大学「福祉心理子ども学部子ども発達学科（仮称）」設置に関する
要望書

時下、貴職におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平成 12 年の開学以降、看護・福祉・心理を多角的に学び、地域の人々に最善のケアを提供できる知識・技術と総合的な対応力を身に付けた専門家を輩出されるなど、本市の発展に多大なる貢献をいただいておりますことに深くお礼申し上げます。

さて、本市では、結婚から子育てまで切れ目ない支援に取り組むことで、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進しており、令和 2 年 3 月に策定した「第 2 期新潟市子ども・子育て支援事業計画」においても、「子どものすこやかな育ちを守り、支える」ことを施策方針の一つとして、全ての子どもがすこやかに育つ環境づくりを進めています。

そのためには、教育・保育施設の定員枠の拡充に加えて、就学前児童に対する教育・保育の質の維持・向上に取り組むことが必要であり、より専門性を有した幼稚園教諭や保育士が求められていますが、本市には幼稚園教諭第 1 種免許取得が卒業要件となる学科を有する大学は新潟県立大学のみであり、入学倍率も高い状況にあることから、入学を望む多くの高校生等が市外へ流出している状況がうかがえます。

また、年々増加している「幼保連携型認定こども園」で働くためには幼稚園教諭と保育士資格を有している保育教諭であることが原則求められていることから、幼稚園教諭免許取得へのニーズが高まっていると認識しています。

つきましては、看護・福祉・心理分野において地域社会に貢献できる人材の育成に長年の実績を誇る貴学に、新たな学科「福祉心理子ども学部子ども発達学科（仮称）」を早期に設立されますよう要望いたします。

令和4年2月28日

新潟青陵大学学長
木村 哲夫 様(一社)新潟県私立幼稚園・認定こども園協会
理事長 角谷 正雄

4年制幼稚園教諭養成課程設立についての要望書

時下 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、当協会の活動につきまして多大なるご理解とご協力をいただきますこと厚く御礼を申し上げます。

標記の件につきまして、下記により要望させていただきますので、格段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 要望内容 新潟青陵大学内における4年制幼稚園教諭養成課程の設立

2 要望する理由

ICT (情報通信技術) や AI (人工知能) の進化等、私たちの暮らし方や働き方が今後大きく変化をしていくことは明らかです。

さらに加えて、コロナ禍による社会生活の変容等、私たちが思う以上に急速な速さで社会は変化しており、子どもたちは予測不能な未来を自らの手で切り拓いて生きていかなければなりません。

「予測できない」「急速に変化する」社会を自ら切り拓いて生きていくためには、これまでの教育で重要視されていた「知識の量」だけでは通用しなくなると考えられています。もちろん知識も大切な要素ではありますが、それ以上にさまざまなスキルやリテラシーが必要となってきます。

その中で注目されているのが自尊心、自己制御、協調力、忍耐力といったいわゆる「非認知能力」であり、それを幼児期に育むことが将来の生活に大きな差を生じさせるという研究成果もあり、幼児教育の重要性が再認識されていることはご承知のことと思います。

そのような状況下「幼稚園教諭の専門性の向上」が不可欠なのは言うまでもありません。

現在の幼稚園教諭は2種免許状所有者が中心であり、他の学種と比べてもその割合が高い状況にあります。

より上位の免許状の取得促進については「幼稚園教諭の専門性に向けた環境整備（4年制大学の増設または既存校における幼児教育学部ないしは学科）」を各地域で図ることが必要と言えます。

しかしながら新潟県では幼児教育に対して高い志を持ち、豊かな資質を持つ人材が、新潟県内の私立4年制大学において、幼稚園教諭1種免許状を取得できる学科等がないために県外の4年制大学に入学する傾向が見られます。

また、県外の学校に進学した人材がそのまま進学先の地域で就職し、新潟県の幼稚園教諭不足の主たる原因にもなっております。

質の高い幼児教育を推進するためには、専門性の向上のみならず優れた人材を計画的に確保することも重要な要素になっておりますが、現状困難な状況であることは否めません。

以上の理由から、新潟県の幼児教育の質のさらなる向上のために貴大学での4年制幼稚園教諭養成課程の設立を切に要望いたします。

なお、新潟県でも幼児教育の質をさらに高めるため令和4年度幼児教育センターを設立し、県内の市町村の教育委員会や地域住民に対して幼児教育の重要性を訴えることとなりました。併せてご報告をさせていただきます。

3 県内の現職教員・保育者養成校・教育実習生の状況について

新潟県内の現職幼稚園教諭免許状上進(2種免許から1種免許)の希望調査((公財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構(平成31年1月実施))によれば、希望する人は、在職年数10年未満で135名、10~11年で27名、12年以上で113名でした。また、検討中の人は、在職年数10年未満で144名、10~11年で16名、12年以上で67名でした。

また、上進を希望するまたは検討すると回答した教員がいる場合、園(園長)として1種免許状への上進を促すかどうかについて、回答園数60園に対し積極的に促すが38園、検討するが26園でした。

現場で勤務している多くの教員が幼稚園教諭1種免許状の必要性を実感しております。

県内保育者養成の状況については、4年制大学志向が高まり、県の調査によると新潟県立大学人間生活学部子ども学科定員50名(入試倍率約4.5倍:約225人の受験者数)の併願者6割程度(約135名)が県内4年制大学を希望しており、135名-50名=85名程度が県内4年制大学を受験することが予想されます。

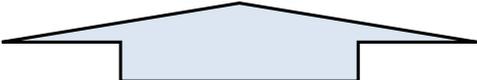
県内の教育実習受け入れの数値を見てみると、ある園では平成30年度は、県内養成校6名、県外養成校4名(うち3名が4年制大学:75%)が実習を行い、令和2年度は、県内養成校12名、県外養成校4名(うち2名が4年制大学50%)が実習を行っており、県外に進学する場合は4年制大学に在籍している率が2年平均で62.5%という高い数値になっています。

このことから県内に保育者養成の4年制大学の設置が求められていると考えております。

3つのポリシー及び育てたい人材像の関連図

＜育てたい人材像＞

1. 幼児教育・保育に関する高い専門性と実践的能力をもち、自らの経験を体系化して他と共有し続ける人材
2. 子ども家庭支援に関する高い専門性と実践的能力をもち、自らの経験を体系化して他と共有し続ける人材
3. 子どもの発達やそれを促す環境と働きかけに関する専門知識をもとに、市民として他者と協働しながら社会の中で役割を果たす人材
4. キャリアステージに応じて、新たな知見を求め続け、研鑽し続ける人材



アドミッション・ポリシー (AP)			カリキュラム・ポリシー (CP)	ディプロマ・ポリシー (DP)		
AP1. 幅広くものごとに関心を持ち、基礎的な知識を身につけていて、子どもの発達や子どもを育む環境について興味深く学んでいける人	AP2. ものごとを様々な面から捉え、順序立てて考えようとする姿勢を身につけており、子どもの育ちをめぐる課題解決に取り組む方法を意欲的に学んでいける人	AP3. 子どもが持つ可能性や「伸びようとする芽」を大切にすることをもち、その子らしさを伸ばす関わり方について、積極的に学んでいける人		DP1. 子どもの発達を促すために必要な確かな知識・技能を身に付けている。	DP2. 子どもの発達を巡る現代的課題の分析と追究を行うことができる。	DP3. 自らの個性を育みながら、子どもの健全な発達を支えるために多様な人々と力を出し合うことができる。
□			CP1. 専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	◎		
□			CP2. 子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	◎	○	
□	□	□	CP3. 子どもの発達にあわせた教育・保育の内容・方法と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	○	◎	○
	□		CP4. 子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。		◎	◎
		□	CP5. 主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。			◎

□印は、該当するCP項目の学修へ参入する際に有意義な役割を果たす入学前の姿

◎印は、該当するDPIに到達するために重要な役割を果たす科目

群○印は、該当するDPへの到達に有意義な役割を果たす科目群

教育課程表における科目区分と個別科目の意味づけの関係

※おおむね科目区分ごとに学修上の特定の目的(意味づけ・機能)を付与し、それぞれカリキュラム・ポリシーとも関連づけられているが、一部例外がある。

※例外とは、「全学共通科目」や「福祉心理子ども学部専門基礎科目」の一部の科目であり、表中ではグレーの網掛が付されている。

※科目区分としては、全学または学部全体を通じた近接領域同士の共通基盤となる基礎知識を構築する目的を持つが、網掛された科目は子ども発達学専攻学生にとっては、実質的に学科専門科目に該当する内容を学ぶものである。

科目区分	科目名	単位数			配当年次	カリキュラム・ポリシー					
		必修	選択	自由		CP1	CP2	CP3	CP4	CP5	
						専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達に合わせた教育・保育の内容・方法と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。	主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。	
全学共通科目	導入教育科目	スタートアップセミナー	1		1前	○					
	スタディスキル I	1			1前				○		
	スタディスキル II		1		1後				○		
	国語表現基礎			1	1前	○					
	数学基礎			1	1前	○					
	英語基礎			1	1前	○					
	IT基礎演習			1	1前	○					
	キャリアデザイン入門	1			1前	○					
	教養基礎科目	哲学		1	2前	○					
	心理学		1		1前	○					
	芸術学		1		2後	○					
	文学		1		4前	○					
	地域文化論		1		1前	○					
	法学		1		1後	○					
	経済学		1		2前	○					
	経営学		1		2前	○					
	社会学		1		1後	○					
	化学		1		3後	○					
	生物学		1		1前	○					
	ITと社会		1		1前	○					
	統計学		1		1前	○					
	IT活用演習 I	1			1前			○			
	IT活用演習 II		1		1後			○			
	データ活用演習 I		1		3後				○		
	データ活用演習 II		1		3後				○		
	ボランティア科目	地域連携とボランティア	1			1前					○
	国際ボランティア論		1		4後						○
	ボランティア実習 I		1		2後						○
	ボランティア実習 II		1		3後						○
	地域連携実習 I		1		2前						○
	地域連携実習 II		1		3前						○
	複合・学際科目	人の暮らしと日本国憲法		2		2後				○	
	人の生と死			2		4前	○				
看護・福祉史			2		1前	○					
人間発達学			2		1後		○				
保健医療社会学			2		4前	○					
現代社会と諸問題 I			2		1前	○					
現代社会と諸問題 II			2		1後	○					
新潟学			2		1前	○					

科目区分	科目名	単位数			配当年次	カリキュラム・ポリシー					
						CP1	CP2	CP3	CP4	CP5	
						必修	選択	自由	専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達に合わせた教育・保育の内容・方法と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。
全学共通科目	外国語学習ストラテジー	1			1前						
	英会話Ⅰ	1			1前			○			
	英会話Ⅱ	1			1後			○			
	英語情報収集Ⅰ		1		1後	○					
	英語情報収集Ⅱ		1		2前	○					
	英語情報発信Ⅰ		1		2前	○					
	英語情報発信Ⅱ		1		2後	○					
	目的別英語Ⅰ		1		2前			○			
	目的別英語Ⅱ		1		2後			○			
	TOEIC・TOEFL演習Ⅰ		1		1前	○					
	TOEIC・TOEFL演習Ⅱ		1		1後	○					
	初修第二外国語入門		1		1前	○					
	初修第二外国語基礎		1		1後	○					
	外国語としての日本語Ⅰ			1	1前						○
	外国語としての日本語Ⅱ			1	1前						○
	海外研修Ⅰ		1		1前						○
	海外研修Ⅱ		1		1後						○
	海外研修Ⅲ		2		1後						○
	海外研修Ⅳ		4		2前						○
	国際交流Ⅰ		1		2前						○
国際交流Ⅱ		1		2後						○	
スポーツ健康と 少科目	健康・スポーツ科学		1		3後		○				
	スポーツⅠ		1		1後			○			
	スポーツⅡ		1		2前			○			
	スポーツⅢ		1		3後	○					
専門科目	社会福祉原論Ⅰ	2			1前			○			
	社会福祉原論Ⅱ		2		1後			○			
	社会福祉特別講義		1		3後	○					
	社会福祉特別演習		1		4前	○					
	社会調査論		2		3後	○					
	家族福祉論		2		4前		○				
	医療福祉論		1		2後	○					
	人体の構造と機能及び疾病		1		1前	○					
	精神疾患とその治療		2		2通	○					
	精神保健学Ⅰ		2		2前	○					
	精神保健学Ⅱ		2		2後	○					
	コミュニティビジネス概論Ⅰ		2		1前						○
	コミュニティビジネス概論Ⅱ		2		1後						○
	心理学概論		2		3前		○				
	家族心理学概説		2		3前		○				
	障害者・障害児心理学		2		2後		○				
	児童臨床心理学		2		2前		○				
	発達心理学Ⅰ	2			2前		○				
	発達心理学Ⅱ		2		2後		○				
	発達心理学Ⅲ		2		2後		○				
教育・学校心理学		2		3後		○					
教師論		2		2後		○					
教育制度論		2		4前		○					

科目区分	科目名	単位数			配当年次	カリキュラム・ポリシー								
		必修	選択	自由		CP1	CP2	CP3	CP4	CP5				
						専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達にあわせた教育・保育の内容・方法と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。	主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。				
専門科目	就業力育成科目	キャリアデザインⅠ	1		1後	○								
		キャリアデザインⅡ	1		1後	○								
		キャリアデザインⅢ	1		2前	○								
		現代社会とメディアⅠ	1		4前	○								
		現代社会とメディアⅡ	1		4後	○								
		就業力育成演習Ⅰ	1		3後	○								
		就業力育成演習Ⅱ	1		4前	○								
		インターンシップ	2		2後							○		
		数的推理・判断推理Ⅰ			1	2前	○							
		数的推理・判断推理Ⅱ			1	2後	○							
		ビジネスアプリケーションⅠ			1	1後	○							
		ビジネスアプリケーションⅡ			1	2前	○							
		ビジネスアプリケーションⅢ			1	2後	○							
		ビジネスアプリケーションⅣ			1	2後	○							
		学部共通科目	ITストラテジー	ITマネジメント			1	2後	○					
	ITテクノロジー					1	3前	○						
	医療管理学				1		3後	○						
	医療秘書実務				1		3後	○						
	医療事務Ⅰ				1		3後	○						
	医療事務Ⅱ				1		3後	○						
	地域連携関連科目			コミュニティと観光		1		2後	○					
				コミュニティとICT		1		3前	○					
				コミュニティとアート		1		3前	○					
			コミュニティとスポーツ		1		2後	○						
			レクリエーション論		2		1前	○						
			スポーツ・レクリエーション論		2		1後	○						
			レクリエーション活動援助法		2		1通			○				
			レクリエーション現場実習		1		1後			○				
			福祉レクリエーション論		2		3前			○				
	福祉レクリエーション援助論			2		3後			○					
	福祉レクリエーション演習			1		3通			○					
	コミュニティビジネス実践論			1		2後						○		

科目 区分	科目名	単位数			配当 年次	カリキュラム・ポリシー				
		必修	選択	自由		CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
						専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達にあわせた教育・保育の内容・方法と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。	主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。
専門科目 学科専門科目 社会保障と地域社会領域	社会保障論Ⅰ		2		1前		○			
	社会保障論Ⅱ		1		1後		○			
	障害者福祉論Ⅰ		2		2前		○			
	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ		1		1前		○			
	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ		1		1後		○			
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ		1		2前			○		
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ		1		2後			○		
	ソーシャルワーク実習指導		2		3後～4後			○		
	ソーシャルワーク実習Ⅰ		2		3後			○		
	ソーシャルワーク実習Ⅱ		4		4通			○		

カリキュラム・ポリシー毎の科目の意味づけをまとめて記載した表

※資料Ⅳ-1を、対応するカリキュラム・ポリシーごとに並べ替えた表

※必修科目はグレー網掛けとしている

科目区分	科目名	配当年次	卒業必修	カリキュラム・ポリシー				
				CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
				専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達にあわせた教育・保育と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。	主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。
全学共通科目	スタートアップセミナー	1前	1	○				
	国語表現基礎	1前		○				
	数学基礎	1前		○				
	英語基礎	1前		○				
	IT基礎演習	1前		○				
	キャリアデザイン入門	1前	1	○				
	哲学	2前		○				
	心理学	1前		○				
	芸術学	2後		○				
	文学	4前		○				
	地域文化論	1前		○				
	法律学	1後		○				
	経済学	2前		○				
	経営学	2前		○				
	社会学	1後		○				
	化学	3後		○				
	生物学	1前		○				
	ITと社会	1前		○				
	統計学	1前		○				
	人の生と死	4前		○				
	看護・福祉史	1前		○				
	保健医療社会学	4前		○				
	現代社会と諸問題Ⅰ	1前		○				
	現代社会と諸問題Ⅱ	1後		○				
	新潟学	1前		○				
	外国語学習ストラテジー	1前	1	○				
	英語情報収集Ⅰ	1後		○				
	英語情報収集Ⅱ	2前		○				
	英語情報発信Ⅰ	2前		○				
	英語情報発信Ⅱ	2後		○				
	TOEIC・TOEFL演習Ⅰ	1前		○				
TOEIC・TOEFL演習Ⅱ	1後		○					
初修第二外国語入門	1前		○					
初修第二外国語基礎	1後		○					
スポーツⅢ	3後		○					

科目区分	科目名	配当年次	卒業必修	カリキュラム・ポリシー				
				CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
				専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達にあわせた教育・保育と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。	主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。
学部 共通 科目	社会福祉特別講義	3後		○				
	社会福祉特別演習	4前		○				
	社会調査論	3後		○				
	医療福祉論	2後		○				
	人体の構造と機能及び疾病	1前		○				
	精神疾患とその治療	2通		○				
	精神保健学Ⅰ	2前		○				
	精神保健学Ⅱ	2後		○				
	キャリアデザインⅠ	1後		○				
	キャリアデザインⅡ	1後		○				
	キャリアデザインⅢ	2前		○				
	現代社会とメディアⅠ	4前		○				
	現代社会とメディアⅡ	4後		○				
	就業力育成演習Ⅰ	3後		○				
	就業力育成演習Ⅱ	4前		○				
	数的推理・判断推理Ⅰ	2前		○				
	数的推理・判断推理Ⅱ	2後		○				
	ビジネスアプリケーションⅠ	1後		○				
	ビジネスアプリケーションⅡ	2前		○				
	ビジネスアプリケーションⅢ	2後		○				
	ビジネスアプリケーションⅣ	2後		○				
	ITストラテジー	2前		○				
	ITマネジメント	2後		○				
	ITテクノロジー	3前		○				
	医療管理学	3後		○				
	医療秘書実務	3後		○				
	医療事務Ⅰ	3後		○				
	医療事務Ⅱ	3後		○				
	コミュニティと観光	2後		○				
	コミュニティとICT	3前		○				
コミュニティとアート	3前		○					
コミュニティとスポーツ	2後		○					
レクリエーション論	1前		○					
スポーツ・レクリエーション論	1後		○					

科目区分	科目名	配当年次	卒業必修	カリキュラム・ポリシー				
				CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
				専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達にあわせた教育・保育と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。	主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。
通全 科学 目共	人間発達学	1後			○			
	健康・スポーツ科学	3後			○			
学部 共通 科目	社会福祉原論Ⅰ	1前	2		○			
	社会福祉原論Ⅱ	1後			○			
	家族福祉論	4前			○			
	心理学概論	3前	2		○			
	家族心理学概説	3前			○			
	障害者・障害児心理学	2後			○			
	児童臨床心理学	2前			○			
	発達心理学Ⅰ	2前	2		○			
	発達心理学Ⅱ	2後			○			
	発達心理学Ⅲ	2後			○			
	教育・学校心理学	3後			○			
	教師論	2後			○			
	教育制度論	4前			○			
	学科 専門 科目	保育者論	3後	2		○		
教育本質論		2前	2		○			
保育原理		1前			○			
教育原理		1後			○			
保育の計画と評価		3後	2		○			
子どもの健康と安全		2前			○			
子どもの食と栄養		2通			○			
子どもの保健		1前			○			
教育相談(カウンセリングを含む)		4前	2		○			
子育て支援Ⅰ		2後			○			
子育て支援Ⅱ		3後			○			
児童福祉論Ⅰ		2前	2		○			
児童福祉論Ⅱ		2後			○			
社会的養護Ⅰ		1後			○			
社会的養護Ⅱ		2前			○			
地域福祉論Ⅰ		2前			○			
地域福祉論Ⅱ		2後			○			
社会保障論Ⅰ		1前			○			
社会保障論Ⅱ		1後			○			
障害者福祉論Ⅰ		2前			○			
ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ		1前			○			
ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ	1後			○				

				カリキュラム・ポリシー				
				CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
科目区分	科目名	配当年次	卒業必修	専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達にあわせた教育・保育と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。	主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。
全学共通科目	IT活用演習Ⅰ	1前	1			○		
	IT活用演習Ⅱ	1後				○		
	人の暮らしと日本国憲法	2後				○		
	英会話Ⅰ	1前	1			○		
	英会話Ⅱ	1後	1			○		
	目的別英語Ⅰ	2前				○		
	目的別英語Ⅱ	2後				○		
	スポーツⅠ	1後				○		
	スポーツⅡ	2前				○		
学部共通科目	レクリエーション活動援助法	1通				○		
	レクリエーション現場実習	1後				○		
	福祉レクリエーション論	3前				○		
	福祉レクリエーション援助論	3後				○		
	福祉レクリエーション演習	3通				○		

科目区分	科目名	配当年次	卒業必修	カリキュラム・ポリシー				
				CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
				専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達にあわせた教育・保育と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。	主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。
学科専門科目	保育内容総論	1前	2			○		
	教育方法論	3後				○		
	子どもと健康	2後				○		
	健康指導法	3前	2			○		
	子どもと人間関係	2後				○		
	人間関係指導法	3前	2			○		
	子どもと環境	2前				○		
	環境指導法	2後	2			○		
	子どもと言葉	1後				○		
	言葉指導法	2後	2			○		
	子どもと表現	1前				○		
	表現指導法	2後	2			○		
	乳児保育 I	2前				○		
	乳児保育 II	2後				○		
	子どもの理解と援助	2後	1			○		
	特別の支援を必要とする乳幼児の保	3通				○		
	子どもの音楽遊び	1通				○		
	子どもの運動遊び	1後				○		
	子どものことば遊び	1後				○		
	子どもの造形遊び	1後				○		
	保育技術 I	2前				○		
	保育技術 II	2後				○		
	幼稚園教育実習指導	3前・4前				○		
	幼稚園教育実習 I	3前				○		
	幼稚園教育実習 II	4前				○		
	保育実習指導 I	2通				○		
	保育実習 I	2通				○		
	保育実習指導 II	3後				○		
	保育実習 II	3後				○		
	保育実践演習	4通				○		
	子ども家庭支援論	3前				○		
	子ども家庭支援の心理学	3前				○		
	ソーシャルワークの理論と方法 I	2前				○		
ソーシャルワークの理論と方法 II	2後				○			
ソーシャルワーク実習指導	3後～4後				○			
ソーシャルワーク実習 I	3後				○			
ソーシャルワーク実習 II	4通				○			

				カリキュラム・ポリシー				
				CP1	CP2	CP3	CP4	CP5
科目区分	科目名	配当年次	卒業必修	専門の学びを支える豊かな教養を身に付けるとともに、多様な価値観を理解するための科目を配置する。	子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識と倫理を身に付ける科目を配置する。	子どもの発達にあわせた教育・保育と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。	子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。	主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。
全学共通科目	スタディスキルⅠ	1前	1				○	
	スタディスキルⅡ	1後					○	
	データ活用演習Ⅰ	3後					○	
	データ活用演習Ⅱ	3後					○	
門学科目専	子ども発達学ゼミナールⅢ	4前	1				○	
	子ども発達学ゼミナールⅣ	4後	1				○	
	卒業研究	4通	2				○	
全学共通科目	地域連携とボランティア	1前	1					○
	国際ボランティア論	4後						○
	ボランティア実習Ⅰ	2後						○
	ボランティア実習Ⅱ	3後						○
	地域連携実習Ⅰ	2前						○
	地域連携実習Ⅱ	3前						○
	外国語としての日本語Ⅰ	1前						○
	外国語としての日本語Ⅱ	1前						○
	海外研修Ⅰ	1前						○
	海外研修Ⅱ	1後						○
	海外研修Ⅲ	1後						○
	海外研修Ⅳ	2前						○
	国際交流Ⅰ	2前						○
	国際交流Ⅱ	2後						○
学部共通科目	コミュニティビジネス概論Ⅰ	1前	2					○
	コミュニティビジネス概論Ⅱ	1後						○
	インターンシップ	2後						○
	コミュニティビジネス実践論	2後						○
門学科目専	子ども発達学ゼミナールⅠ	3前	1					○
	子ども発達学ゼミナールⅡ	3後	1					○

カリキュラム・ツリー

【表中の例示： ※ 必修科目 自由科目 を示している】

学年	CP1 子どもの発達を促すために必要な確かな知識・技能を身に付けている。			CP2 子どもの発達過程を理解し、最善の発達を促すための基礎的な知識を得る。			CP3 子どもの発達にあわせた教育・保育の内容・方法と、これと密接に関連する子ども家庭支援の方法を学ぶ科目を配置する。			CP4 子どもの発達を巡る課題を発見・分析し、解決策を見出す力を身に付ける科目を配置する。			CP5 主体的に学び続けるとともに、多様な人々の価値を認め、協働する態度と力を身に付ける科目を配置する。		
	全学共通科目	学部共通科目	学科専門科目	全学共通科目	学部共通科目	学科専門科目	全学共通科目	学部共通科目	学科専門科目	全学共通科目	学部共通科目	学科専門科目	全学共通科目	学部共通科目	学科専門科目
4年後期		現代社会とメディアⅡ							保育実践演習 ソーシャルワーク実習指導 ソーシャルワーク実習Ⅱ			子ども発達学ゼミナールⅣ 卒業研究			国際ボランティア論
4年前期	文学 人の生と死	保健医療社会学 社会福祉特別演習 現代社会とメディアⅠ 就業力育成演習Ⅱ		家族福祉論 教育制度論	※教育福祉(カンセツラを含む)				幼稚園教育実習指導 幼稚園教育実習Ⅱ 保育実践演習 ソーシャルワーク実習指導 ソーシャルワーク実習Ⅱ			子ども発達学ゼミナールⅢ 卒業研究			
3年後期	化学 スポーツⅡ	社会福祉特別講義 社会調査論 就業力育成演習Ⅰ 医療管理学 医療秘書実務 医療事務Ⅰ 医療事務Ⅱ		教育・学校心理学	※保育者論 ※保育の計画と評価 子育て支援Ⅱ		健康・スポーツ科学 福祉レクリエーション援助論 福祉レクリエーション演習	教育方法論 特別の支援を必要とする乳幼児の保育 保育実習指導Ⅱ 保育実習Ⅱ ソーシャルワーク実習指導 ソーシャルワーク実習Ⅰ		データ活用演習Ⅰ データ活用演習Ⅱ			ボランティア実習Ⅱ		子ども発達学ゼミナールⅡ
3年前期		コミュニティICT コミュニティアート ITスキル		※心理学概論 ※家庭心理学概論		福祉レクリエーション論 福祉レクリエーション演習	※健康指導法 ※人間関係指導法 子ども家庭支援論 子ども家庭支援の心理学 特別の支援を必要とする乳幼児の保育 幼稚園教育実習指導 幼稚園教育実習Ⅰ						地域連携実習Ⅱ		子ども発達学ゼミナールⅠ
2年後期	宗教学 英語情報発信Ⅱ	医療福祉論 精神疾患とその治療 精神保健学Ⅱ コミュニティと観光 コミュニティとスポーツ 数学の推理・判断推理Ⅱ ビジネスアプリケーションⅢ ビジネスアプリケーションⅣ ITマネジメント		障害者・障害児心理学 発達心理学Ⅱ 発達心理学Ⅲ 教師論	子どもの喪と哀喪 子育て支援Ⅰ 児童福祉論Ⅱ 地域福祉論Ⅱ		人の暮らしと日本国憲法 目的別英語Ⅱ	子どもと健康 子どもと人間関係 ※健康指導法 ※言語指導法 ※表現指導法 乳児保育Ⅱ ※子どもの理解と援助 保育技術Ⅱ ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅰ					ボランティア実習Ⅰ 国際交流Ⅱ	インターンシップ コミュニケーション実践論	
2年前期	哲学 経済学 経営学 英語情報発信Ⅱ 英語情報発信Ⅰ	精神疾患とその治療 精神保健学Ⅰ キャリアデザインⅢ ビジネスアプリケーションⅡ ITストラテジー		児童臨床心理学 ※発達心理学Ⅰ	※教育本質論 子どもの健康と安全 ※児童福祉論Ⅰ 社会的責務Ⅱ 地域福祉論Ⅰ 障害者福祉論Ⅰ 子どもの喪と哀喪		目的別英語Ⅰ スポーツⅡ	子どもと環境 乳児保育Ⅰ 保育技術Ⅰ ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 保育実習Ⅰ					地域連携実習Ⅰ 海外研修Ⅳ 国際交流Ⅰ		
1年後期	法学 社会学 現代社会と諸問題Ⅱ 英語情報発信Ⅰ TOEIC・TOEFL演習Ⅱ 前修第 二外国語基礎	キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅡ スポーツ・レクリエーション論 TOEIC・TOEFL演習Ⅰ ビジネスアプリケーションⅠ	人間発達学 社会福祉理論Ⅱ レクリエーション活動援助法	教育原理 社会的責務Ⅰ 社会保障論Ⅱ ソーシャルワークの基礎と専門職Ⅱ		日常生活演習Ⅱ ※英会話Ⅱ スポーツⅠ	レクリエーション現場実習 子どもと音楽 子どもの運動遊び 子どものこぼれ遊び 子どもの遊歩遊び 子どもの音楽遊び			スタディスキルⅡ			海外研修Ⅱ 海外研修Ⅲ	コミュニケーション概論Ⅱ	
1年前期	※スタートアップセミナー ※キャリアデザイン入門 心理学 地域文化論 生物学 ITと社会 統計学 看護・福祉史 現代社会と諸問題Ⅰ 新商学 ※外国語学習ストラテジー TOEIC・TOEFL演習Ⅰ 前修第 二外国語入門 国際表現基礎 数学基礎 英語基礎 IT基礎演習	人体の構造と機能及び疾病 レクリエーション論	社会福祉理論Ⅰ レクリエーション活動援助法	教育原理 子どもの保健 社会保障論Ⅰ ソーシャルワークの基礎と専門職Ⅰ		※IT活用演習Ⅰ ※英会話Ⅰ	※保育内容総論 子どもと表現 子どもの音楽遊び			※スタディスキルⅠ			※地域連携とボランティア 海外研修Ⅰ	※コミュニケーション概論Ⅰ	※外国語としての日本語Ⅰ ※外国語としての日本語Ⅱ

カリキュラム・マップ(科目ごとのディプロマ・ポリシーとの関連)

◎印は、その科目の履修が、DPの3項目の中で特にどの項目に最も寄与するかを表す。
○印は、その科目の履修が、DPの3項目の中で次いでどの項目に寄与するかを表す。
※DPの3項目すべてに寄与する科目も少なくないが、表中では主な2つまでを印した。
※必修科目はグレー網掛けとしている。

科目区分	科目名	単位数			配当年次	DP1 子どもの発達を促すために必要な確かな知識・技能の獲得	DP2 子どもの発達を巡る現代的課題の分析と追究を行うことができる。	DP3 自らの個性を育みながら、子どもの健全な発達を支えるために多様な人々と力を出し合うことができる。
		必修	選択	自由				
全学共通科目	導入教育科目							
	スタートアップセミナー	1			1前	◎		
	スタディスキルⅠ	1			1前		◎	○
	スタディスキルⅡ		1		1後		◎	○
	国語表現基礎			1	1前	◎		
	数学基礎			1	1前	◎		
	英語基礎			1	1前	◎		
	IT基礎演習			1	1前	◎		
	キャリアデザイン入門	1			1前	◎		○
	教養基礎科目							
	哲学		1		2前	◎		
	心理学		1		1前	◎	○	
	芸術学		1		2後	◎		
	文学		1		4前	◎		
	地域文化論		1		1前	◎		
	法律学		1		1後	◎		
	経済学		1		2前	◎		
	経営学		1		2前	◎		
	社会学		1		1後	◎		
	化学		1		3後	◎		
	生物学		1		1前	◎		
	ITと社会		1		1前	◎	○	
	統計学		1		1前	◎	○	
	IT活用演習Ⅰ	1			1前	◎	◎	
	IT活用演習Ⅱ		1		1後	○	◎	
	データ活用演習Ⅰ		1		3後		◎	○
	データ活用演習Ⅱ		1		3後		◎	○
ボランティア科目								
地域連携とボランティア	1			1前			◎	
国際ボランティア論		1		4後			◎	
ボランティア実習Ⅰ		1		2後			◎	
ボランティア実習Ⅱ		1		3後			◎	
地域連携実習Ⅰ		1		2前			◎	
地域連携実習Ⅱ		1		3前		○	◎	
複合・学際科目								
人の暮らしと日本国憲法		2		2後	○	◎		
人の生と死		2		4前	◎			
看護・福祉史		2		1前	◎			
人間発達学		2		1後	◎		○	
保健医療社会学		2		4前	◎			
現代社会と諸問題Ⅰ		2		1前	◎		○	
現代社会と諸問題Ⅱ		2		1後	◎			
新鴻学		2		1前	◎			

科目区分	科目名	単位数			配当年次	DP1 子どもの発達を促すために必要な確かな知識・技能の獲得	DP2 子どもの発達を巡る現代的課題の分析と追究を行うことができる。	DP3 自らの個性を育みながら、子どもの健全な発達を支えるために多様な人々と力を出し合うことができる。	
		必修	選択	自由					
全学共通科目	外国語と国際交流科目								
	外国語学習ストラテジー	1			1前	◎			
	英会話Ⅰ	1			1前	○	◎		
	英会話Ⅱ	1			1後	○	◎		
	英語情報収集Ⅰ		1		1後	◎			
	英語情報収集Ⅱ		1		2前	◎			
	英語情報発信Ⅰ		1		2前	◎			
	英語情報発信Ⅱ		1		2後	◎			
	目的別英語Ⅰ		1		2前	○	◎		
	目的別英語Ⅱ		1		2後	○	◎		
	TOEIC・TOEFL演習Ⅰ		1		1前	◎			
	TOEIC・TOEFL演習Ⅱ		1		1後	◎			
	初修第二外国語入門		1		1前	◎			
	初修第二外国語基礎		1		1後	◎			
	外国語としての日本語Ⅰ			1	1前			◎	
	外国語としての日本語Ⅱ			1	1前			◎	
	海外研修Ⅰ		1		1前			◎	
	海外研修Ⅱ		1		1後			◎	
	海外研修Ⅲ		2		1後			◎	
	海外研修Ⅳ		4		2前			◎	
	国際交流Ⅰ		1		2前			◎	
	国際交流Ⅱ		1		2後			◎	
	スポーツ健康と	健康・スポーツ科学		1		3後	◎	○	
	スポーツⅠ	スポーツⅠ		1		1後	○	◎	
スポーツⅡ	スポーツⅡ		1		2前	○	◎		
スポーツⅢ	スポーツⅢ		1		3後	◎			
学部共通科目	福祉心理子ども学部専門基礎科目								
	社会福祉原論Ⅰ	2			1前	◎	○		
	社会福祉原論Ⅱ		2		1後	◎	○		
	社会福祉特別講義		1		3後	◎			
	社会福祉特別演習		1		4前	◎			
	社会調査論		2		3後	◎			
	家族福祉論		2		4前	◎	○		
	医療福祉論		1		2後	◎			
	人体の構造と機能及び疾病		1		1前	◎	○		
	精神疾患とその治療		2		2通	◎			
	精神保健学Ⅰ		2		2前	◎			
	精神保健学Ⅱ		2		2後	◎			
	コミュニティビジネス概論Ⅰ		2		1前		○	◎	
	コミュニティビジネス概論Ⅱ		2		1後			◎	
	心理学概論		2		3前	◎	○		
	家族心理学概説		2		3前	◎	○		
	障害者・障害児心理学		2		2後	◎	○		
	児童臨床心理学		2		2前	◎	○		
	発達心理学Ⅰ		2		2前	◎	○		
	発達心理学Ⅱ		2		2後	◎	○		
	発達心理学Ⅲ		2		2後	◎	○		
	教育・学校心理学		2		3後	◎	○		
	教師論		2		2後	◎	○		
	教育制度論		2		4前	◎		○	

科目区分	科目名	単位数			配当年次	DP1 子どもの発達を促すために必要な確かな知識・技能の獲得	DP2 子どもの発達を巡る現代的課題の分析と追究を行うことができる。	DP3 自らの個性を育みながら、子どもの健全な発達を支えるために多様な人々と力を出し合うことができる。	
		必修	選択	自由					
学部共通科目	キャリアデザインⅠ		1		1後	◎			
	キャリアデザインⅡ		1		1後	◎			
	キャリアデザインⅢ		1		2前	◎			
	現代社会とメディアⅠ		1		4前	◎		○	
	現代社会とメディアⅡ		1		4後	◎			
	就業力育成演習Ⅰ		1		3後	◎			
	就業力育成演習Ⅱ		1		4前	◎			
	インターンシップ		2		2後			◎	
	就業力育成科目	数的推理・判断推理Ⅰ			1	2前	◎		
		数的推理・判断推理Ⅱ			1	2後	◎		
		ビジネスアプリケーションⅠ			1	1後	◎		
		ビジネスアプリケーションⅡ			1	2前	◎		
		ビジネスアプリケーションⅢ			1	2後	◎		
		ビジネスアプリケーションⅣ			1	2後	◎		
		ITストラテジー			1	2前	◎		
		ITマネジメント			1	2後	◎		
		ITテクノロジー			1	3前	◎		
		医療管理学	1			3後	◎		
	専門科目	医療秘書実務		1		3後	◎		○
		医療事務Ⅰ		1		3後	◎		
		医療事務Ⅱ		1		3後	◎		
		コミュニティと観光		1		2後	◎		
		コミュニティとICT		1		3前	◎		
		コミュニティとアート		1		3前	◎		
		コミュニティとスポーツ		1		2後	◎		
		レクリエーション論		2		1前	◎		
		スポーツ・レクリエーション論		2		1後	◎		
		レクリエーション活動援助法		2		1通	○	◎	
	福祉レクリエーション論		2		3前	○	◎		
	福祉レクリエーション援助論		2		3後	○	◎		
	福祉レクリエーション演習		1		3通		◎	○	
	コミュニティビジネス実践論		1		2後		○	◎	
	学科専門科目	保育者論	2			3後	◎		○
教育本質論		2			2前	◎	○		
保育原理			2		1前	◎	○		
保育原理			2		1後	◎	○		
保育の計画と評価		2			3後	◎	○		
子どもの健康と安全			1		2前	◎	○		
子どもの食と栄養			2		2通	◎	○		
子どもの保健			2		1前	◎	○		
教育相談(カウンセリングを含む)	2			4前	◎	○			

科目区分	科目名	単位数			配当年次	DP1 子どもの発達を促すために必要な確かな知識・技能の獲得	DP2 子どもの発達を巡る現代的課題の分析と追究を行うことができる。	DP3 自らの個性を育みながら、子どもの健全な発達を支えるために多様な人々と力を出し合うことができる。		
		必修	選択	自由						
専 門 科 目	教育・保育の内容・方法領域	保育内容総論	2		1前	◎	○			
		教育方法論		2		3後	◎	○		
		子どもと健康		2		2後	◎	○		
		健康指導法	2			3前	○	◎		
		子どもと人間関係		2		2後	◎	○		
		人間関係指導法	2			3前	○	◎		
		子どもと環境		2		2前	◎	○		
		環境指導法	2			2後	○	◎		
		子どもと言葉		2		1後	◎	○		
		言葉指導法	2			2後	○	◎		
		子どもと表現		2		1前	◎	○		
		表現指導法	2			2後	○	◎		
		乳児保育Ⅰ		2		2前	◎	○		
		乳児保育Ⅱ		1		2後	◎	○		
		子どもの理解と援助	1			2後	○	◎		
		特別の支援を必要とする乳幼児の保育	2			3通	◎	○		
		子どもの音楽遊び		2		1通	◎	○		
		子どもの運動遊び		1		1後	◎	○		
		子どものことば遊び		1		1後	◎	○		
		子どもの造形遊び		1		1後	◎	○		
		保育技術Ⅰ	1			2前	◎	○		
		保育技術Ⅱ	1			2後	◎	○		
		教育・保育の挑戦・追究領域	幼稚園教育実習指導		1		3前・4前	○	◎	
			幼稚園教育実習Ⅰ		2		3前		○	◎
			幼稚園教育実習Ⅱ		2		4前		○	◎
			保育実習指導Ⅰ		2		2通	○	◎	
			保育実習Ⅰ		4		2通		○	◎
			保育実習指導Ⅱ		1		3後	○	◎	
			保育実習Ⅱ		2		3後		◎	◎
			保育実践演習		2		4通		◎	○
			子ども発達学ゼミナールⅠ	1			3前		○	◎
			子ども発達学ゼミナールⅡ	1			3後		○	◎
		子育て支援と地域福祉領域	子ども発達学ゼミナールⅢ	1			4前		◎	○
			子ども発達学ゼミナールⅣ	1			4後		◎	○
	卒業研究		2			4通		◎	○	
	子ども家庭支援論			2		3前	○	◎		
	子ども家庭支援の心理学			2		3前	○	◎		
	子育て支援Ⅰ			1		2後	◎		○	
	社会福祉と地域社会領域	子育て支援Ⅱ		1		3後	◎	○		
		児童福祉論Ⅰ	2			2前	◎	○		
		児童福祉論Ⅱ		1		2後	◎		○	
		社会的養護Ⅰ		2		1後	◎	○		
		社会的養護Ⅱ		1		2前	◎	○		
		地域福祉論Ⅰ		2		2前	◎	○		
	社会保障と地域社会領域	地域福祉論Ⅱ		1		2後	◎	○		
		社会保障論Ⅰ		2		1前	◎	○		
		社会保障論Ⅱ		1		1後	◎	○		
		障害者福祉論Ⅰ		2		2前	◎	○		
		ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ		1		1前	◎	○		
		ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ		1		1後	◎	○		
ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ			1		2前	○	◎			
ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ			1		2後	○	◎			
社会福祉と地域社会領域	ソーシャルワーク実習指導		2		3後～4後	○	◎			
	ソーシャルワーク実習Ⅰ		2		3後		○	◎		
	ソーシャルワーク実習Ⅱ		4		4通		○	◎		

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)								
					1年		2年		3年		4年		
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
全学共通科目	複合・学際科目	人の暮らしと日本国憲法	2					2					
	人の生と死	2											
	看護・福祉史	2											
	人間発達学	2				2							
	保健医療社会学	2											
	現代社会と諸問題Ⅰ	2											
	現代社会と諸問題Ⅱ	2											
	新潟学	2											
	⑥小計(4単位以上)				0	2	0	2	0	0	0	0	
	外国語と国際交流科目	外国語学習ストラテジー	1			1							
		英会話Ⅰ	1			1							
		英会話Ⅱ	1				1						
		英語情報収集Ⅰ		1			1						
		英語情報収集Ⅱ		1									
		英語情報発信Ⅰ		1				1					
		英語情報発信Ⅱ		1									
		目的別英語Ⅰ		1				1					
		目的別英語Ⅱ		1									
		TOEIC・TOEFL演習Ⅰ		1									
		TOEIC・TOEFL演習Ⅱ		1									
		初修第二外国語入門		1									
		初修第二外国語基礎		1									
		外国語としての日本語Ⅰ			1								
		外国語としての日本語Ⅱ			1								
		海外研修Ⅰ		1									
		海外研修Ⅱ		1									
海外研修Ⅲ			2										
海外研修Ⅳ		4											
国際交流Ⅰ		1											
国際交流Ⅱ		1											
⑦小計(6単位以上)				2	2	2	0	0	0	0	0		
スポーツ健康と	健康・スポーツ科学		1						1				
	スポーツⅠ		1			1							
	スポーツⅡ		1				1						
	スポーツⅢ		1										
⑧小計(1単位以上)				0	1	1	0	0	1	0	0		
⑨小計(全学共通科目:必修8単位、選択必修12単位以上=20単位以上)				8	8	4	2	0	1	0	0		

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)									
					1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
学部共通科目	地域連携関連科目	コミュニティと観光	1											
	コミュニティとICT	1												
	コミュニティとアート	1												
	コミュニティとスポーツ	1												
	レクリエーション論	2												
	スポーツ・レクリエーション論	2												
	レクリエーション活動援助法	2												
	レクリエーション現場実習	1												
	福祉レクリエーション論	2												
	福祉レクリエーション援助論	2												
	福祉レクリエーション演習	1												
	コミュニティビジネス実践論	1												
	◎小計(学部共通科目:必修8単位、選択16単位以上=24単位以上)					4		2		2	2	2		
専門科目	教育・保育の基礎領域	保育者論	2								2			
		教育本質論	2					2						
		保育原理		2		2								
		教育原理		2			2							
		保育の計画と評価	2								2			
		子どもの健康と安全		1				1						
		子どもの食と栄養		2				1	1					
		子どもの保健		2		2								
		教育相談(カウンセリングを含む)	2										2	
		教育・保育の内容・方法領域	保育内容総論	2			2							
	教育方法論		2								2			
	子どもと健康		2						2					
	健康指導法	2								2				
	子どもと人間関係		2						2					
	人間関係指導法	2								2				
	子どもと環境		2					2						
	環境指導法	2							2					
	子どもと言葉		2				2							
	言葉指導法	2								2				
	子どもと表現		2			2								
表現指導法	2								2					

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)										
					1年		2年		3年		4年				
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専 門 科 目	学 科 専 門 科 目	教 育 ・ 保 育 の 内 容 ・ 方 法 領 域	乳児保育Ⅰ		2				2						
			乳児保育Ⅱ		1					2					
			子どもの理解と援助	1						1					
			特別の支援を必要とする乳幼児の保育		2							1	1		
			子どもの音楽遊び		2		1	1							
			子どもの運動遊び		1			1							
			子どものことば遊び		1			1							
			子どもの造形遊び		1			1							
			保育技術Ⅰ		1										
			保育技術Ⅱ		1										
	教 育 ・ 保 育 の 挑 戦 ・ 追 究 領 域	幼稚園教育実習指導		1							0.5		0.5		
		幼稚園教育実習Ⅰ		2							2				
		幼稚園教育実習Ⅱ		2									2		
		保育実習指導Ⅰ		2					1	1					
		保育実習Ⅰ		4					2	2					
		保育実習指導Ⅱ		1								1			
		保育実習Ⅱ		2								2			
		保育実践演習		2									1	1	
		子ども発達学ゼミナールⅠ	1								1				
		子ども発達学ゼミナールⅡ	1									1			
		子ども発達学ゼミナールⅢ	1										1		
		子ども発達学ゼミナールⅣ	1											1	
		卒業研究	2										1	1	
	子 育 て 支 援 と 地 域 福 祉 領 域	子ども家庭支援論		2							2				
		子ども家庭支援の心理学		2							2				
		子育て支援Ⅰ		1						1					
		子育て支援Ⅱ		1											
		児童福祉論Ⅰ	2						2						
		児童福祉論Ⅱ		1											
		社会的養護Ⅰ		2				2							
		社会的養護Ⅱ		1					1						
		地域福祉論Ⅰ		2					2						
		地域福祉論Ⅱ		1											

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)								
					1年		2年		3年		4年		
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門科目	学科専門科目 社会保障と地域社会領域	社会保障論Ⅰ	2										
		社会保障論Ⅱ	1										
		障害者福祉論Ⅰ	2										
		ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ	1		1								
		ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ	1			1							
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	1										
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	1										
		ソーシャルワーク実習指導	2										
		ソーシャルワーク実習Ⅰ	2										
		ソーシャルワーク実習Ⅱ	4										
		⑩小計(学科専門科目:必修29単位、選択31単位以上=60単位以上)					10	11	16	18	12.5	11	7.5
修得単位合計					全学共通科目(⑨)	8	8	4	2	0	1	0	0
					専門科目(⑩) (学部共通科目)	4	0	2	0	2	2	2	0
					専門科目(⑪) (学科専門科目)	10	11	16	18	12.5	11	7.5	3
					合計(半期)(*)	22	19	22	20	14.5	14	9.5	3
					合計(年間)	41		42		28.5		12.5	
					合計(4年間)	124							
卒業要件修得単位数合計 (全学共通科目20単位以上) (専門科目84単位以上) (全学共通科目又は専門科目から20単位以上)					124								

(*) 履修単位の上限数(CAP制)は、原則として各学期25単位とする(集中講義科目、実習科目、自由科目、単位認定程度に単位認定は除く)。ただし、各学期のGPAにより、この上限を調節する。(新潟青陵大学履修規程第3

条) 上記履修モデルにおいて、履修単位の上限数に含めない科目は以下の通り。

科目名	単位数			配当年次(単位数)								
				1年		2年		3年		4年		
	必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
スタートアップセミナー	1			1								
幼稚園教育実習指導		1				0.5			0.5			
幼稚園教育実習Ⅰ		2				2						
幼稚園教育実習Ⅱ		2							2			
保育実習指導Ⅰ		2			1		1					
保育実習Ⅰ		4			2		2					
保育実習指導Ⅱ		1							1			
保育実習Ⅱ		2							2			
合計				1	3	2.5	3	3	2.5	0	0	

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)								
					1年		2年		3年		4年		
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
複合・学際科目	人の暮らしと日本国憲法		2					2					
	人の生と死		2									2	
	看護・福祉史		2										
	人間発達学		2			2							
	保健医療社会学		2										
	現代社会と諸問題Ⅰ		2										
	現代社会と諸問題Ⅱ		2										
	新潟学		2										
⑥小計(4単位以上)					0	2	0	2	0	0	2	0	
全学共通科目 外国語と国際交流科目	外国語学習ストラテジー	1			1								
	英会話Ⅰ	1			1								
	英会話Ⅱ	1				1							
	英語情報収集Ⅰ		1			1							
	英語情報収集Ⅱ		1										
	英語情報発信Ⅰ		1				1						
	英語情報発信Ⅱ		1										
	目的別英語Ⅰ		1				1						
	目的別英語Ⅱ		1										
	TOEIC・TOEFL演習Ⅰ		1										
	TOEIC・TOEFL演習Ⅱ		1										
	初修第二外国語入門		1										
	初修第二外国語基礎		1										
	外国語としての日本語Ⅰ			1									
	外国語としての日本語Ⅱ			1									
	海外研修Ⅰ		1										
	海外研修Ⅱ		1										
	海外研修Ⅲ		2										
海外研修Ⅳ		4											
国際交流Ⅰ		1											
国際交流Ⅱ		1											
⑦小計(6単位以上)					2	2	2	0	0	0	0	0	
スポーツ健康と 少科目	健康・スポーツ科学		1							1			
	スポーツⅠ		1			1							
	スポーツⅡ		1				1						
	スポーツⅢ		1										
⑧小計(1単位以上)					0	1	1	0	0	1	0	0	
⑨小計(全学共通科目:必修8単位、選択必修12単位以上=20単位以上)					8	8	4	2	0	1	2	0	

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)									
					1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
学部共通科目	地域連携関連科目	コミュニティと観光	1											
	コミュニティとICT	1												
	コミュニティとアート	1												
	コミュニティとスポーツ	1												
	レクリエーション論	2												
	スポーツ・レクリエーション論	2												
	レクリエーション活動援助法	2												
	レクリエーション現場実習	1												
	福祉レクリエーション論	2												
	福祉レクリエーション援助論	2												
	福祉レクリエーション演習	1												
	コミュニティビジネス実践論	1												
	◎小計(学部共通科目:必修8単位、選択16単位以上=24単位以上)					4		4	4	2	2	2		
専門科目	教育・保育の基礎領域	保育者論	2							2				
		教育本質論	2					2						
		保育原理		2		2								
		教育原理		2			2							
		保育の計画と評価	2								2			
		子どもの健康と安全		1				1						
		子どもの食と栄養		2				1	1					
		子どもの保健		2		2								
		教育相談(カウンセリングを含む)	2										2	
		教育・保育の内容・方法領域	保育内容総論	2			2							
	教育方法論		2								2			
	子どもと健康		2						2					
	健康指導法	2								2				
	子どもと人間関係		2						2					
	人間関係指導法	2									2			
	子どもと環境		2					2						
	環境指導法	2							2					
	子どもと言葉		2				2							
	言葉指導法	2								2				
	子どもと表現		2			2								
表現指導法	2									2				

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)										
		必修	選択	自由	1年		2年		3年		4年				
					前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専 門 科 目	学 科 専 門 科 目	教 育 ・ 保 育 の 内 容 ・ 方 法 領 域	乳児保育Ⅰ	2				2							
			乳児保育Ⅱ	1					2						
			子どもの理解と援助	1						1					
			特別の支援を必要とする乳幼児の保育		2							1	1		
			子どもの音楽遊び		2		1	1							
			子どもの運動遊び		1			1							
			子どものことば遊び		1			1							
			子どもの造形遊び		1			1							
			保育技術Ⅰ		1										
			保育技術Ⅱ		1										
	教 育 ・ 保 育 の 挑 戦 ・ 追 究 領 域	幼稚園教育実習指導		1							0.5		0.5		
		幼稚園教育実習Ⅰ		2							2				
		幼稚園教育実習Ⅱ		2									2		
		保育実習指導Ⅰ		2				1	1						
		保育実習Ⅰ		4				2	2						
		保育実習指導Ⅱ		1								1			
		保育実習Ⅱ		2								2			
		保育実践演習		2									1	1	
		子ども発達学ゼミナールⅠ	1								1				
		子ども発達学ゼミナールⅡ	1									1			
		子ども発達学ゼミナールⅢ	1										1		
		子ども発達学ゼミナールⅣ	1											1	
		卒業研究	2										1	1	
	子 育 て 支 援 と 地 域 福 祉 領 域	子ども家庭支援論		2							2				
		子ども家庭支援の心理学		2							2				
		子育て支援Ⅰ		1						1					
		子育て支援Ⅱ		1											
		児童福祉論Ⅰ	2						2						
		児童福祉論Ⅱ		1											
		社会的養護Ⅰ		2				2							
		社会的養護Ⅱ		1					1						
		地域福祉論Ⅰ		2					2						
		地域福祉論Ⅱ		1											

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)									
					1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目 学科専門科目	社会保障論Ⅰ		2											
	社会保障論Ⅱ		1											
	障害者福祉論Ⅰ		2											
	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ		1		1									
	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ		1			1								
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ		1											
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ		1											
	ソーシャルワーク実習指導		2											
	ソーシャルワーク実習Ⅰ		2											
	ソーシャルワーク実習Ⅱ		4											
	⑩小計(学科専門科目:必修29単位、選択31単位以上=60単位以上)					10	11	16	18	12.5	11	7.5	3	
他学科聴講科目 社会福祉学科	権利擁護と成年後見制度			1										
	福祉サービスの組織と経営			1										
	公的扶助論			1										
	老人福祉論Ⅰ			2										
	老人福祉論Ⅱ			1										
	障害者福祉論Ⅱ(就労支援サービス論を含む)			1										
	司法福祉論			1										
	リハビリテーション論			2										
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ			1										
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ			1										
	精神保健福祉の原理			2										
	スクールソーシャルワーク論			2										
	介護概論Ⅰ			2										
	ソーシャルワーク演習Ⅰ			1										
	ソーシャルワーク演習Ⅱ			1										
	ソーシャルワーク演習Ⅲ			1										
	ソーシャルワーク演習Ⅳ			1										
	ソーシャルワーク演習Ⅴ			1										
	スクールソーシャルワーク演習			1										
	スクールソーシャルワーク実習指導			1										
スクールソーシャルワーク実習			2											
他学科聴講科目 臨床心理学科	知覚・認知心理学			2										
	学習・言語心理学			2					2					
	社会・集団・家族心理学			2										
	神経・生理心理学			2										
	文化心理学			2										
	社会心理学			2										
	社会心理学実験実習			2										
	心理学実験			2										
	心理学統計法			2										
	心理・教育測定法			2										
	心理学研究法Ⅰ			2										
	心理学的支援法			2										
	コミュニティ心理学			2										

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)											
					1年		2年		3年		4年					
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
	福祉心理学		2													
	司法・犯罪心理学			2												
	産業・組織心理学			2												
⑫小計(他学科聴講科目:学部共通科目⑩の選択科目として12単位まで含むことができる。)					0	0	0	0	2	0	0	0	0			
取得単位合計					全学共通科目(⑨)			8	8	4	2	0	1	2	0	
					専門科目(⑩) (学部共通科目)			4	0	4	4	2	2	2	0	
					専門科目(⑪) (学科専門科目)			10	11	16	18	12.5	11	7.5	3	
					他学科聴講科目 (⑫)			0	0	0	0	2	0	0	0	
								(卒業要件に含む単位数)				2単位中、2単位				
					合計(半期)(*)			22	19	24	24	16.5	14	11.5	3	
					合計(年間)			41		48		30.5		14.5		
合計(4年間)			134													
卒業要件修得単位数合計 (全学共通科目20単位以上) (専門科目84単位以上) (全学共通科目又は専門科目から20単位以上)					124											

上)

(*) 履修単位の上限数(CAP制)は、原則として各学期25単位とする(集中講義科目、実習科目、自由科目、単位認定程度に単位認定は除く)。ただし、各学期のGPAにより、この上限を調節する。(新潟青陵大学履修規程第3

条) 上記履修モデルにおいて、履修単位の上限数に含めない科目は以下の通り。

科目名	単位数			配当年次(単位数)								
				1年		2年		3年		4年		
	必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
スタートアップセミナー	1			1								
幼稚園教育実習指導		1				0.5			0.5			
幼稚園教育実習 I		2				2						
幼稚園教育実習 II		2							2			
保育実習指導 I		2			1		1					
保育実習 I		4			2		2					
保育実習指導 II		1							1			
保育実習 II		2							2			
学習・言語心理学			2						2			
合計				1	3	2.5	3	5	2.5	0	0	

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)									
					1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
全学共通科目	複合・学際科目	人の暮らしと日本国憲法	2					2						
	人の生と死	2									2			
	看護・福祉史	2												
	人間発達学	2				2								
	保健医療社会学	2												
	現代社会と諸問題Ⅰ	2												
	現代社会と諸問題Ⅱ	2												
	新潟学	2												
	⑥小計(4単位以上)				0	2	0	2	0	0	2	0		
	外国語と国際交流科目	外国語学習ストラテジー	1			1								
		英会話Ⅰ	1			1								
		英会話Ⅱ	1				1							
		英語情報収集Ⅰ		1			1							
		英語情報収集Ⅱ		1										
		英語情報発信Ⅰ		1				1						
		英語情報発信Ⅱ		1										
		目的別英語Ⅰ		1				1						
		目的別英語Ⅱ		1										
		TOEIC・TOEFL演習Ⅰ		1										
		TOEIC・TOEFL演習Ⅱ		1										
		初修第二外国語入門		1										
		初修第二外国語基礎		1										
		外国語としての日本語Ⅰ			1									
		外国語としての日本語Ⅱ			1									
		海外研修Ⅰ		1										
		海外研修Ⅱ		1										
海外研修Ⅲ			2											
海外研修Ⅳ		4												
国際交流Ⅰ		1												
国際交流Ⅱ		1												
⑦小計(6単位以上)				2	2	2	0	0	0	0	0			
スポーツ健康と	健康・スポーツ科学		1						1					
	スポーツⅠ		1			1								
	スポーツⅡ		1				1							
	スポーツⅢ		1											
	⑧小計(1単位以上)				0	1	1	0	0	1	0	0		
⑨小計(全学共通科目:必修8単位、選択必修12単位以上=20単位以上)				8	8	4	2	0	1	2	0			

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)									
					1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
学部共通科目	地域連携関連科目	コミュニティと観光	1											
	コミュニティとICT	1												
	コミュニティとアート	1												
	コミュニティとスポーツ	1												
	レクリエーション論	2												
	スポーツ・レクリエーション論	2												
	レクリエーション活動援助法	2												
	レクリエーション現場実習	1												
	福祉レクリエーション論	2												
	福祉レクリエーション援助論	2												
	福祉レクリエーション演習	1												
	コミュニティビジネス実践論	1												
	◎小計(学部共通科目:必修8単位、選択16単位以上=24単位以上)					4		4	6	4	2	2		
専門科目	教育・保育の基礎領域	保育者論	2								2			
		教育本質論	2					2						
		保育原理		2		2								
		教育原理		2			2							
		保育の計画と評価	2								2			
		子どもの健康と安全		1				1						
		子どもの食と栄養		2				1	1					
		子どもの保健		2		2								
		教育相談(カウンセリングを含む)	2										2	
		2												
	教育・保育の内容・方法領域	保育内容総論	2			2								
		教育方法論		2							2			
		子どもと健康		2					2					
		健康指導法	2							2				
		子どもと人間関係		2					2					
		人間関係指導法	2								2			
		子どもと環境		2				2						
		環境指導法	2						2					
		子どもと言葉		2			2							
		言葉指導法	2							2				
子どもと表現		2		2										
表現指導法	2							2						

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)										
					1年		2年		3年		4年				
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専 門 科 目	学 科 専 門 科 目	教 育 ・ 保 育 の 内 容 ・ 方 法 領 域	乳児保育Ⅰ		2				2						
			乳児保育Ⅱ		1					2					
			子どもの理解と援助	1						1					
			特別の支援を必要とする乳幼児の保育		2							1	1		
			子どもの音楽遊び		2		1	1							
			子どもの運動遊び		1			1							
			子どものことば遊び		1			1							
			子どもの造形遊び		1			1							
			保育技術Ⅰ		1										
			保育技術Ⅱ		1										
	教 育 ・ 保 育 の 挑 戦 ・ 追 究 領 域	幼稚園教育実習指導		1							0.5		0.5		
		幼稚園教育実習Ⅰ		2							2				
		幼稚園教育実習Ⅱ		2									2		
		保育実習指導Ⅰ		2					1	1					
		保育実習Ⅰ		4					2	2					
		保育実習指導Ⅱ		1								1			
		保育実習Ⅱ		2								2			
		保育実践演習		2									1	1	
		子ども発達学ゼミナールⅠ	1								1				
		子ども発達学ゼミナールⅡ	1									1			
		子ども発達学ゼミナールⅢ	1										1		
		子ども発達学ゼミナールⅣ	1											1	
		卒業研究	2										1	1	
	子 育 て 支 援 と 地 域 福 祉 領 域	子ども家庭支援論		2							2				
		子ども家庭支援の心理学		2							2				
		子育て支援Ⅰ		1						1					
		子育て支援Ⅱ		1											
		児童福祉論Ⅰ	2						2						
		児童福祉論Ⅱ		1											
		社会的養護Ⅰ		2				2							
		社会的養護Ⅱ		1					1						
		地域福祉論Ⅰ		2					2						
	地域福祉論Ⅱ		1												

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)									
					1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目 学科専門科目	社会保障論Ⅰ		2											
	社会保障論Ⅱ		1											
	障害者福祉論Ⅰ		2											
	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ		1		1									
	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ		1			1								
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ		1											
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ		1											
	ソーシャルワーク実習指導		2											
	ソーシャルワーク実習Ⅰ		2											
	ソーシャルワーク実習Ⅱ		4											
	⑩小計(学科専門科目:必修29単位、選択31単位以上=60単位以上)					10	11	16	18	12.5	11	7.5	3	
他学科聴講科目 社会福祉学科	権利擁護と成年後見制度			1										
	福祉サービスの組織と経営			1										
	公的扶助論			1										
	老人福祉論Ⅰ			2										
	老人福祉論Ⅱ			1										
	障害者福祉論Ⅱ(就労支援サービス論を含む)			1										
	司法福祉論			1										
	リハビリテーション論			2										
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ			1										
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ			1										
	精神保健福祉の原理			2										
	スクールソーシャルワーク論			2										
	介護概論Ⅰ			2										
	ソーシャルワーク演習Ⅰ			1										
	ソーシャルワーク演習Ⅱ			1										
	ソーシャルワーク演習Ⅲ			1										
	ソーシャルワーク演習Ⅳ			1										
	ソーシャルワーク演習Ⅴ			1										
	スクールソーシャルワーク演習			1										
スクールソーシャルワーク実習指導			1											
スクールソーシャルワーク実習			2											
他学科聴講科目 臨床心理学科	知覚・認知心理学			2						2				
	学習・言語心理学			2						2				
	社会・集団・家族心理学			2										
	神経・生理心理学			2								2		
	文化心理学			2							2			
	社会心理学			2										
	社会心理学実験実習			2							2			
	心理学実験			2			2							
	心理学統計法			2			2							
	心理・教育測定法			2										
	心理学研究法Ⅰ			2					2					
	心理学的支援法			2										
	コミュニティ心理学			2										

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)										
					1年		2年		3年		4年				
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
	福祉心理学		2						2						
	司法・犯罪心理学			2											
	産業・組織心理学			2											
⑫小計(他学科聴講科目:学部共通科目⑩の選択科目として12単位まで含むことができる。)					0	0	4	2	6	4	2	0			
取得単位合計					全学共通科目(⑨)			8	8	4	2	0	1	2	0
					専門科目(⑩) (学部共通科目)			4	0	4	6	4	2	2	0
					専門科目(⑪) (学科専門科目)			10	11	16	18	12.5	11	7.5	3
					他学科聴講科目 (⑫)			0	0	4	2	6	4	2	0
								(卒業要件に含む単位数)				18単位中、12単位			
					合計(半期)(*)			22	19	28	28	22.5	18	13.5	3
					合計(年間)			41		56		40.5		16.5	
合計(4年間)			148												
卒業要件修得単位数合計 (全学共通科目20単位以上) (専門科目84単位以上) (全学共通科目又は専門科目から20単位以上)					124										

(*) 履修単位の上限数(CAP制)は、原則として各学期25単位とする(集中講義科目、実習科目、自由科目、単位認定程度に単位認定は除く)。ただし、各学期のGPAにより、この上限を調節する。(新潟青陵大学履修規程第3

条) 上記履修モデルにおいて、履修単位の上限数に含めない科目は以下の通り。

科目名	単位数			配当年次(単位数)							
				1年		2年		3年		4年	
	必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
スタートアップセミナー	1			1							
幼稚園教育実習指導		1				0.5			0.5		
幼稚園教育実習 I		2				2					
幼稚園教育実習 II		2							2		
保育実習指導 I		2			1		1				
保育実習 I		4			2		2				
保育実習指導 II		1							1		
保育実習 II		2							2		
知覚・認知心理学			2						2		
学習・言語心理学			2						2		
神経・生理心理学			2							2	
文化心理学			2						2		
社会心理学実験実習			2						2		
心理学実験			2			2					
心理学統計法			2			2					
心理学研究法 I			2				2				
福祉心理学			2						2		
合計				1	3	6.5	5	9	6.5	2	0

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)									
					1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
全学共通科目	複合・学際科目	人の暮らしと日本国憲法	2					2						
	人の生と死	2												
	看護・福祉史	2												
	人間発達学	2				2								
	保健医療社会学	2												
	現代社会と諸問題Ⅰ	2												
	現代社会と諸問題Ⅱ	2												
	新潟学	2												
	⑥小計(4単位以上)				0	2	0	2	0	0	0	0	0	
	外国語と国際交流科目	外国語学習ストラテジー	1			1								
		英会話Ⅰ	1			1								
		英会話Ⅱ	1				1							
		英語情報収集Ⅰ		1			1							
		英語情報収集Ⅱ		1										
		英語情報発信Ⅰ		1				1						
		英語情報発信Ⅱ		1										
		目的別英語Ⅰ		1				1						
		目的別英語Ⅱ		1										
		TOEIC・TOEFL演習Ⅰ		1										
		TOEIC・TOEFL演習Ⅱ		1										
		初修第二外国語入門		1										
		初修第二外国語基礎		1										
		外国語としての日本語Ⅰ			1									
		外国語としての日本語Ⅱ			1									
		海外研修Ⅰ		1										
		海外研修Ⅱ		1										
海外研修Ⅲ			2											
海外研修Ⅳ		4												
国際交流Ⅰ		1												
国際交流Ⅱ		1												
⑦小計(6単位以上)				2	2	2	0	0	0	0	0	0		
スポーツ健康と	健康・スポーツ科学		1							1				
	スポーツⅠ		1			1								
	スポーツⅡ		1				1							
	スポーツⅢ		1											
⑧小計(1単位以上)				0	1	1	0	0	1	0	0			
⑨小計(全学共通科目:必修8単位、選択必修12単位以上=20単位以上)				8	8	4	2	0	1	0	0			

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)									
					1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
学部共通科目	地域連携関連科目	コミュニティと観光	1											
	コミュニティとICT	1												
	コミュニティとアート	1												
	コミュニティとスポーツ	1												
	レクリエーション論	2												
	スポーツ・レクリエーション論	2												
	レクリエーション活動援助法	2												
	レクリエーション現場実習	1												
	福祉レクリエーション論	2												
	福祉レクリエーション援助論	2												
	福祉レクリエーション演習	1												
	コミュニティビジネス実践論	1												
	◎小計(学部共通科目:必修8単位、選択16単位以上=24単位以上)					5		2	1	2	2	2		
専門科目	教育・保育の基礎領域	保育者論	2								2			
		教育本質論	2					2						
		保育原理		2		2								
		教育原理		2			2							
		保育の計画と評価	2								2			
		子どもの健康と安全		1				1						
		子どもの食と栄養		2				1	1					
		子どもの保健		2		2								
		教育相談(カウンセリングを含む)	2										2	
		教育・保育の内容・方法領域	保育内容総論	2			2							
	教育方法論		2								2			
	子どもと健康		2						2					
	健康指導法	2								2				
	子どもと人間関係		2						2					
	人間関係指導法	2								2				
	子どもと環境		2					2						
	環境指導法	2							2					
	子どもと言葉		2				2							
	言葉指導法	2								2				
	子どもと表現		2			2								
表現指導法	2								2					

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)										
					1年		2年		3年		4年				
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専 門 科 目	学 科 専 門 科 目	教 育 ・ 保 育 の 内 容 ・ 方 法 領 域	乳児保育Ⅰ		2				2						
			乳児保育Ⅱ		1					2					
			子どもの理解と援助	1						1					
			特別の支援を必要とする乳幼児の保育		2							1	1		
			子どもの音楽遊び		2		1	1							
			子どもの運動遊び		1			1							
			子どものことば遊び		1			1							
			子どもの造形遊び		1			1							
			保育技術Ⅰ		1										
	保育技術Ⅱ		1												
	教 育 ・ 保 育 の 挑 戦 ・ 追 究 領 域	幼稚園教育実習指導		1							0.5		0.5		
		幼稚園教育実習Ⅰ		2							2				
		幼稚園教育実習Ⅱ		2									2		
		保育実習指導Ⅰ		2					1	1					
		保育実習Ⅰ		4					2	2					
		保育実習指導Ⅱ		1								1			
		保育実習Ⅱ		2								2			
		保育実践演習		2									1	1	
		子ども発達学ゼミナールⅠ	1								1				
		子ども発達学ゼミナールⅡ	1									1			
		子ども発達学ゼミナールⅢ	1										1		
		子ども発達学ゼミナールⅣ	1											1	
	卒業研究	2										1	1		
	子 育 て 支 援 と 地 域 福 祉 領 域	子ども家庭支援論		2							2				
		子ども家庭支援の心理学		2							2				
		子育て支援Ⅰ		1						1					
		子育て支援Ⅱ		1											
		児童福祉論Ⅰ	2						2						
		児童福祉論Ⅱ		1											
		社会的養護Ⅰ		2				2							
		社会的養護Ⅱ		1					1						
		地域福祉論Ⅰ		2					2						
	地域福祉論Ⅱ		1												

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)									
					1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目 学科専門科目	社会保障論Ⅰ		2		2									
	社会保障論Ⅱ		1											
	障害者福祉論Ⅰ		2				2							
	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ		1		1									
	ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ		1			1								
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ		1				1							
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ		1					1						
	ソーシャルワーク実習指導		2											
	ソーシャルワーク実習Ⅰ		2											
	ソーシャルワーク実習Ⅱ		4											
	⑩小計(学科専門科目:必修29単位、選択31単位以上=60単位以上)					12	11	19	19	12.5	11	7.5	3	
他学科聴講科目 社会福祉学科	権利擁護と成年後見制度			1										
	福祉サービスの組織と経営			1										
	公的扶助論			1					1					
	老人福祉論Ⅰ			2										
	老人福祉論Ⅱ			1										
	障害者福祉論Ⅱ(就労支援サービス論を含む)			1										
	司法福祉論			1										
	リハビリテーション論			2										
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ			1										
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ			1										
	精神保健福祉の原理			2										
	スクールソーシャルワーク論			2										
	介護概論Ⅰ			2										
	ソーシャルワーク演習Ⅰ			1			1							
	ソーシャルワーク演習Ⅱ			1				1						
	ソーシャルワーク演習Ⅲ			1										
	ソーシャルワーク演習Ⅳ			1										
	ソーシャルワーク演習Ⅴ			1										
	スクールソーシャルワーク演習			1										
スクールソーシャルワーク実習指導			1											
スクールソーシャルワーク実習			2											
他学科聴講科目 臨床心理学科	知覚・認知心理学			2										
	学習・言語心理学			2										
	社会・集団・家族心理学			2										
	神経・生理心理学			2										
	文化心理学			2										
	社会心理学			2										
	社会心理学実験実習			2										
	心理学実験			2										
	心理学統計法			2										
	心理・教育測定法			2										
	心理学研究法Ⅰ			2										
	心理学的支援法			2										
	コミュニティ心理学			2										

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)										
					1年		2年		3年		4年				
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
	福祉心理学			2											
	司法・犯罪心理学			2											
	産業・組織心理学			2											
⑫小計(他学科聴講科目:学部共通科目⑩の選択科目として12単位まで含むことができる。)					0	0	1	1	1	0	0	0	0		
取得単位合計					全学共通科目(⑨)			8	8	4	2	0	1	0	0
					専門科目(⑩) (学部共通科目)			5	0	2	1	2	2	2	0
					専門科目(⑪) (学科専門科目)			12	11	19	19	12.5	11	7.5	3
					他学科聴講科目 (⑫)			0	0	1	1	1	0	0	0
								(卒業要件に含む単位数)				3単位中、3単位分			
					合計(半期)(*)			25	19	26	23	15.5	14	9.5	3
					合計(年間)			44		49		29.5		12.5	
合計(4年間)			135												
卒業要件修得単位数合計 (全学共通科目20単位以上) (専門科目84単位以上) (全学共通科目又は専門科目から20単位以上)					124										

(*) 履修単位の上限数(CAP制)は、原則として各学期25単位とする(集中講義科目、実習科目、自由科目、単位認定程度に単位認定は除く)。ただし、各学期のGPAにより、この上限を調節する。(新潟青陵大学履修規程第3条) 上記履修モデルにおいて、履修単位の上限数に含めない科目は以下の通り。

科目名	単位数			配当年次(単位数)									
				1年		2年		3年		4年			
	必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
スタートアップセミナー	1			1									
幼稚園教育実習指導		1				0.5			0.5				
幼稚園教育実習 I		2				2							
幼稚園教育実習 II		2							2				
保育実習指導 I		2			1		1						
保育実習 I		4			2		2						
保育実習指導 II		1						1					
保育実習 II		2						2					
公的扶助論			1					1					
ソーシャルワーク演習 I			1			1							
ソーシャルワーク演習 II			1				1						
合計				1	3	3.5	4	4	2.5	0	0		

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)									
					1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
全学共通科目	複合・学際科目	人の暮らしと日本国憲法	2						2					
		人の生と死	2											
		看護・福祉史	2											
		人間発達学	2				2							
		保健医療社会学	2											
		現代社会と諸問題Ⅰ	2											
		現代社会と諸問題Ⅱ	2											
		新潟学	2											
	⑥小計(4単位以上)					0	2	0	2	0	0	0	0	0
	外国語と国際交流科目	外国語学習ストラテジー	1			1								
		英会話Ⅰ	1			1								
		英会話Ⅱ	1				1							
		英語情報収集Ⅰ		1			1							
		英語情報収集Ⅱ		1										
		英語情報発信Ⅰ		1				1						
		英語情報発信Ⅱ		1										
		目的別英語Ⅰ		1				1						
		目的別英語Ⅱ		1										
		TOEIC・TOEFL演習Ⅰ		1										
		TOEIC・TOEFL演習Ⅱ		1										
		初修第二外国語入門		1										
		初修第二外国語基礎		1										
		外国語としての日本語Ⅰ			1									
		外国語としての日本語Ⅱ			1									
		海外研修Ⅰ		1										
		海外研修Ⅱ		1										
		海外研修Ⅲ		2										
	海外研修Ⅳ		4											
国際交流Ⅰ		1												
国際交流Ⅱ		1												
⑦小計(6単位以上)					2	2	2	0	0	0	0	0	0	
スポーツ健康と	健康・スポーツ科学		1							1				
	スポーツⅠ		1			1								
	スポーツⅡ		1				1							
	スポーツⅢ		1											
	⑧小計(1単位以上)					0	1	1	0	0	1	0	0	
⑨小計(全学共通科目:必修8単位、選択必修12単位以上=20単位以上)					8	8	4	2	0	1	0	0		

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)									
					1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
学部共通科目	地域連携関連科目	コミュニティと観光	1											
	コミュニティとICT	1												
	コミュニティとアート	1												
	コミュニティとスポーツ	1												
	レクリエーション論	2												
	スポーツ・レクリエーション論	2												
	レクリエーション活動援助法	2												
	レクリエーション現場実習	1												
	福祉レクリエーション論	2												
	福祉レクリエーション援助論	2												
	福祉レクリエーション演習	1												
	コミュニティビジネス実践論	1												
	◎小計(学部共通科目:必修8単位、選択16単位以上=24単位以上)					5	2	2	1	2	4	2		
	専門科目	教育・保育の基礎領域	保育者論	2								2		
教育本質論			2					2						
保育原理				2		2								
教育原理				2			2							
保育の計画と評価			2								2			
子どもの健康と安全				1				1						
子どもの食と栄養				2				1	1					
子どもの保健				2		2								
教育相談(カウンセリングを含む)			2										2	
教育・保育の内容・方法領域			保育内容総論	2			2							
教育方法論			2								2			
子どもと健康			2						2					
健康指導法		2								2				
子どもと人間関係			2						2					
人間関係指導法		2									2			
子どもと環境			2					2						
環境指導法		2							2					
子どもと言葉			2				2							
言葉指導法		2								2				
子どもと表現			2			2								
表現指導法	2									2				

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)										
					1年		2年		3年		4年				
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専 門 科 目	学 科 専 門 科 目	教 育 ・ 保 育 の 内 容 ・ 方 法 領 域	乳児保育 I		2				2						
			乳児保育 II		1					2					
			子どもの理解と援助	1						1					
			特別の支援を必要とする乳幼児の保育		2							1	1		
			子どもの音楽遊び		2		1	1							
			子どもの運動遊び		1			1							
			子どものことば遊び		1			1							
			子どもの造形遊び		1			1							
			保育技術 I		1										
			保育技術 II		1										
	教 育 ・ 保 育 の 挑 戦 ・ 追 究 領 域	幼稚園教育実習指導		1							0.5		0.5		
		幼稚園教育実習 I		2							2				
		幼稚園教育実習 II		2									2		
		保育実習指導 I		2					1	1					
		保育実習 I		4					2	2					
		保育実習指導 II		1								1			
		保育実習 II		2								2			
		保育実践演習		2									1	1	
		子ども発達学ゼミナール I	1								1				
		子ども発達学ゼミナール II	1									1			
		子ども発達学ゼミナール III	1										1		
		子ども発達学ゼミナール IV	1											1	
		卒業研究	2										1	1	
	子 育 て 支 援 と 地 域 福 祉 領 域	子ども家庭支援論		2							2				
		子ども家庭支援の心理学		2							2				
		子育て支援 I		1						1					
		子育て支援 II		1											
		児童福祉論 I	2						2						
		児童福祉論 II		1											
		社会的養護 I		2				2							
		社会的養護 II		1					1						
		地域福祉論 I		2					2						
	地域福祉論 II		1						1						

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)									
					1年		2年		3年		4年			
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目	学科専門科目 社会保障と地域社会領域	社会保障論Ⅰ	2			2								
		社会保障論Ⅱ	1				1							
		障害者福祉論Ⅰ	2					2						
		ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ	1			1								
		ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ	1				1							
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	1					1						
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	1						1					
		ソーシャルワーク実習指導	2								0.5	1	0.5	
		ソーシャルワーク実習Ⅰ	2								2			
		ソーシャルワーク実習Ⅱ	4									2	2	
		⑩小計(学科専門科目:必修29単位、選択31単位以上=60単位以上)					12	12	19	20	12.5	13.5	10.5	5.5
他学科聴講科目 社会福祉学科	権利擁護と成年後見制度			1							1			
	福祉サービスの組織と経営			1			1							
	公的扶助論			1					1					
	老人福祉論Ⅰ			2	2									
	老人福祉論Ⅱ			1										
	障害者福祉論Ⅱ(就労支援サービス論を含む)			1										
	司法福祉論			1					1					
	リハビリテーション論			2										
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ			1					1					
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ			1						1				
	精神保健福祉の原理			2										
	スクールソーシャルワーク論			2										
	介護概論Ⅰ			2										
	ソーシャルワーク演習Ⅰ			1				1						
	ソーシャルワーク演習Ⅱ			1					1					
	ソーシャルワーク演習Ⅲ			1						1				
	ソーシャルワーク演習Ⅳ			1							1			
	ソーシャルワーク演習Ⅴ			1								0.5	0.5	
	スクールソーシャルワーク演習			1										
スクールソーシャルワーク実習指導			1											
スクールソーシャルワーク実習			2											
他学科聴講科目 臨床心理学科	知覚・認知心理学			2										
	学習・言語心理学			2										
	社会・集団・家族心理学			2										
	神経・生理心理学			2										
	文化心理学			2										
	社会心理学			2										
	社会心理学実験実習			2										
	心理学実験			2										
	心理学統計法			2										
	心理・教育測定法			2										
	心理学研究法Ⅰ			2										
	心理学的支援法			2										
	コミュニティ心理学			2										

科目区分	科目名	単位数			配当年次(単位数)											
					1年		2年		3年		4年					
		必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
	福祉心理学			2												
	司法・犯罪心理学			2												
	産業・組織心理学			2												
⑫小計(他学科聴講科目:学部共通科目⑩の選択科目として12単位まで含むことができる。)					2	0	2	1	4	3	0.5	0.5				
取得単位合計					全学共通科目(⑨)			8	8	4	2	0	1	0	0	
					専門科目(⑩) (学部共通科目)			5	2	2	1	2	4	2	0	
					専門科目(⑪) (学科専門科目)			12	12	19	20	12.5	13.5	10.5	5.5	
					他学科聴講科目 (⑫)			2	0	2	1	4	3	0.5	0.5	
								(卒業要件に含む単位数)				13単位中、12単位分				
					合計(半期)(*)			27	22	27	24	18.5	21.5	13	6	
					合計(年間)			49		51		40		19		
合計(4年間)			158													
卒業要件取得単位数合計 (全学共通科目20単位以上) (専門科目84単位以上) (全学共通科目又は専門科目から20単位以上)					124											

(*) 履修単位の上限数(CAP制)は、原則として各学期25単位とする(集中講義科目、実習科目、自由科目、単位認定程度に単位認定は除く)。ただし、各学期のGPAにより、この上限を調節する。(新潟青陵大学履修規程第3条) 上記履修モデルにおいて、履修単位の上限数に含めない科目は以下の通り。

科目名	単位数			配当年次(単位数)									
				1年		2年		3年		4年			
	必修	選択	自由	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
スタートアップセミナー	1			1									
幼稚園教育実習指導		1				0.5			0.5				
幼稚園教育実習Ⅰ		2				2							
幼稚園教育実習Ⅱ		2							2				
保育実習指導Ⅰ		2			1		1						
保育実習Ⅰ		4			2		2						
保育実習指導Ⅱ		1							1				
保育実習Ⅱ		2							2				
権利擁護と成年後見制度			1							1			
福祉サービスの組織と経営			1			1							
公的扶助論			1						1				
老人福祉論Ⅰ			2	2									
司法福祉論			1						1				
ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ			1						1				
ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ			1							1			
ソーシャルワーク演習Ⅰ			1			1							
ソーシャルワーク演習Ⅱ			1				1						
ソーシャルワーク演習Ⅲ			1						1				
ソーシャルワーク演習Ⅳ			1							1			
ソーシャルワーク演習Ⅴ			1								0.5	0.5	
合計				3	3	4.5	4	7	5.5	0.5	0.5		

新潟青陵大学3年次編入学生の単位認定等に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、新潟青陵大学編入学に関する規程に基づき、編入学生の単位認定等について定めるものとする。

(単位認定)

第2条 本学に編入学する前に在籍していた大学等において、修得した単位のうち本学で修得したものとして認定できる単位は、次のとおりとする。

福祉心理子ども学部 全学共通科目・専門科目・他学科聴講科目を合わせて62単位

(認定基準)

第3条 単位認定は、原則として個別科目認定とする。ただし、社会福祉学科、臨床心理学科及び子ども発達学科については、必修科目と資格取得関連科目を除いて、一括認定することができる。

2 個別科目認定には、本学に編入学する前に在籍していた大学等の成績証明書及び単位数、時間数、シラバス等を参考とする。

3 単位の認定方法は、別に定める。

(単位認定審査)

第4条 単位認定は、学生からの申請より、単位認定委員会で審査し、教授会の議を経て決定する。

2 単位認定委員会は、教務委員会の構成者を以てこれを充てるものとする。

附 則

この規程は、平成14年7月1日から施行する。ただし、平成14年4月編入学生は、平成14年4月1日から適用する。

附 則

この規程は、平成16年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成20年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成25年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成27年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、2025年4月1日から施行する。

子ども発達学科 3年次編入生履修モデル
 (短期大学等で幼稚園教諭二種免許状を有する者が一種上進を目指す履修モデル)

科目 区分	科目名	単位数			認定単位	履修年次(単位数)				読み替え科目名	
		必修	選択	自由		3年		4年			
						前期	後期	前期	後期		
全学 共通科目	導入教育科目	スタートアップセミナー	1			1					
	スタディスキル I	1			1					キャリアデザインガイダンス I	
	スタディスキル II		1								
	国語表現基礎			1							
	数学基礎			1							
	英語基礎			1							
	IT基礎演習			1							
	キャリアデザイン入門	1			1					キャリアデザインガイダンス II	
	①小計(3単位以上)				個別認定	2		履修		1	
	教養基礎科目	哲学		1							
	心理学		1								
	芸術学		1								
	文学		1								文学(2単位)
	地域文化論		1								
	法律学		1								
	経済学		1								経済学(2単位)
	経営学		1								
	社会学		1								
	化学		1								
	生物学		1								
	②小計(3単位以上)					一括認定	4				
	ITとデータサイエンス科目	ITと社会		1							
	統計学			1							
	IT活用演習 I	1			1						
	IT活用演習 II		1		1						情報処理入門(2単位)
	データ活用演習 I		1								
	データ活用演習 II		1								
	③小計(1単位以上)					個別認定	2				
ボランティア科目	地域連携とボランティア	1				1					
国際ボランティア論			1								
ボランティア実習 I			1								
ボランティア実習 II			1								
地域連携実習 I			1								
地域連携実習 II			1								
④小計(1単位以上)					個別認定	0		履修		1	
⑤③④小計(3単位以上) (③④のいずれかの選択科目から1単位以上)					単位認定	2		履修		1	

科目 区分	科目名	単位数			認定単位	履修年次(単位数)				読み替え科目名	
		必修	選択	自由		3年		4年			
						前期	後期	前期	後期		
全学 共通科目	複合・学際科目	人の暮らしと日本国憲法	2		2					法学(日本国憲法を含む)	
		人の生と死	2								
		看護・福祉史	2								
		人間発達学	2								
		保健医療社会学	2								
		現代社会と諸問題Ⅰ	2								
		現代社会と諸問題Ⅱ	2								
		新潟学	2								
		⑥小計(4単位以上)	個別認定	2							
		一括認定	2								
	外国語と国際交流科目	外国語学習ストラテジー	1								
		英会話Ⅰ	1			2					英会話Ⅰ(2単位)必修
		英会話Ⅱ	1								
		英語情報収集Ⅰ		1							
		英語情報収集Ⅱ		1							
		英語情報発信Ⅰ		1							
		英語情報発信Ⅱ		1							
		目的別英語Ⅰ		1							
		目的別英語Ⅱ		1							
		TOEIC・TOEFL演習Ⅰ		1							
		TOEIC・TOEFL演習Ⅱ		1							
		初修第二外国語入門		1							
		初修第二外国語基礎		1							
		外国語としての日本語Ⅰ			1						
		外国語としての日本語Ⅱ			1						
		海外研修Ⅰ		1							
		海外研修Ⅱ		1							
		海外研修Ⅲ		2							
海外研修Ⅳ			4								
国際交流Ⅰ		1									
国際交流Ⅱ		1									
⑦小計(6単位以上)	個別認定	2									
	一括認定	4									
スポーツ健康と	健康・スポーツ科学		1		1					体育理論(1単位)	
	スポーツⅠ		1		1					体育実技(1単位)	
	スポーツⅡ		1			1					
	スポーツⅢ		1								
⑧小計(1単位以上)	個別認定	2			履修		1				
⑨全学共通科目合計 (必修8単位、選択必修12単位以上=20単位以上)	個別認定	10				履修		3			
	一括認定	10									
	23										

科目 区分	科目名	単位数			認定単位	履修年次(単位数)				読み替え科目名		
		必修	選択	自由		3年		4年				
						前期	後期	前期	後期			
専 門 科 目	福祉 心 理 子 ど も 学 部 専 門 基 礎 科 目	社会福祉原論Ⅰ	2			2					社会福祉(2単位)	
		社会福祉原論Ⅱ		2				2				
		社会福祉特別講義		1								
		社会福祉特別演習		1								
		社会調査論		2								
		家族福祉論		2						2		
		医療福祉論		1								
		人体の構造と機能及び疾病		1								
		精神疾患とその治療		2								
		精神保健学Ⅰ		2								
		精神保健学Ⅱ		2								
		コミュニティビジネス概論Ⅰ	2					2				
		コミュニティビジネス概論Ⅱ		2								
		心理学概論	2					2				
		家族心理学概説		2						2		
		障害者・障害児心理学		2					2			
		児童臨床心理学		2				2				
		発達心理学Ⅰ	2				2					保育の心理学(2単位)
		発達心理学Ⅱ		2							2	
		発達心理学Ⅲ		2								
		教育・学校心理学		2			2					教育心理学(2単位)
	教師論		2									
	教育制度論		2						2			
	就 業 力 育 成 科 目	キャリアデザインⅠ		1								
		キャリアデザインⅡ		1								
		キャリアデザインⅢ		1								
		現代社会とメディアⅠ		1								
		現代社会とメディアⅡ		1								
		就業力育成演習Ⅰ		1								
		就業力育成演習Ⅱ		1								
		インターンシップ		2								
		数的推理・判断推理Ⅰ			1							
		数的推理・判断推理Ⅱ			1							
		ビジネスアプリケーションⅠ			1							
		ビジネスアプリケーションⅡ			1							
		ビジネスアプリケーションⅢ			1							
		ビジネスアプリケーションⅣ			1							
		IT戦略			1							
		ITマネジメント			1							
		ITテクノロジー			1							
		医療管理学		1								
		医療秘書実務		1								
医療事務Ⅰ		1										
医療事務Ⅱ		1										

科目 区分	科目名	単位数			認定単位	履修年次(単位数)				読み替え科目名			
		必修	選択	自由		3年		4年					
						前期	後期	前期	後期				
学部 共通科目	地域 連携 関連 科目	コミュニティと観光		1									
		コミュニティとICT		1									
		コミュニティとアート		1									
		コミュニティとスポーツ		1									
		レクリエーション論		2									
		スポーツ・レクリエーション論		2									
		レクリエーション活動援助法		2									
		レクリエーション現場実習		1									
		福祉レクリエーション論		2									
		福祉レクリエーション援助論		2									
		福祉レクリエーション演習		1									
		コミュニティビジネス実践論		1									
		専門科目	教育・ 保育の 基礎 領域	保育者論	2				2				
				教育本質論	2					2			
保育原理				2		2					保育原理 I (2単位)		
教育原理				2		2					教職概論(2単位)		
保育の計画と評価	2							2					
子どもの健康と安全				1									
子どもの食と栄養				2		2							
子どもの保健				2									
教育相談(カウンセリングを含む)	2					2							
教育・ 保育の 内容・ 方法 領域	保育内容総論			2				2				保育内容総論(1単位)	
	教育方法論				2		2					教育方法(2単位)	
	子どもと健康				2		2					幼児と健康(1単位)・指導法(1単位)	
	健康指導法			2				2					
	子どもと人間関係				2		2					幼児と人間関係(1単位)・指導法(1単位)	
	人間関係指導法			2				2					
	子どもと環境				2		2					幼児と環境(1単位)・指導法(1単位)	
	環境指導法		2					2					
	子どもと言葉			2		2					幼児と言葉(1単位)・指導法(1単位)		
	言葉指導法		2					2					
	子どもと表現			2		2					幼児と表現(1単位)・表現指導法(1単位)		
	表現指導法		2			2					造形・音楽表現指導法(2単位)		
	乳児保育 I			2		2					乳児保育(2単位)		
	乳児保育 II			1									
	子どもの理解と援助		1			1					幼児理解(1単位)		
	特別の支援を必要とする乳幼児の保育			2				1	1				
子どもの音楽遊び			2		2					幼児音楽(2単位)			
子どもの運動遊び			1		1					幼児体育(2単位)			
子どものことば遊び			1										
子どもの造形遊び			1		1					幼児美術(2単位)			
保育技術 I			1				1						
保育技術 II			1					1					

科目 区分	科目名	単位数			履修年次(単位数)				読み替え科目名	
		必修	選択	自由	3年		4年			
					前期	後期	前期	後期		
専 門 科 目	教育・保育の挑戦・追究領域	幼稚園教育実習指導	1		1					
		幼稚園教育実習Ⅰ	2		2					
		幼稚園教育実習Ⅱ	2		2					
		保育実習指導Ⅰ	2							
		保育実習Ⅰ	4							
		保育実習指導Ⅱ	1							
		保育実習Ⅱ	2							
		保育実践演習	2		2					
		子ども発達学ゼミナールⅠ	1			1				
		子ども発達学ゼミナールⅡ	1				1			
		子ども発達学ゼミナールⅢ	1					1		
		子ども発達学ゼミナールⅣ	1						1	
		卒業研究	2					1	1	
		学科専門科目	子育て支援と地域福祉領域	子ども家庭支援論	2			2		
	子ども家庭支援の心理学			2					2	
	子育て支援Ⅰ			1						
	子育て支援Ⅱ			1					1	
	児童福祉論Ⅰ			2						2
	児童福祉論Ⅱ			1						2
	社会的養護Ⅰ			2						
	社会的養護Ⅱ			1						
	地域福祉論Ⅰ			2						2
	地域福祉論Ⅱ			1						
	社会 保 障 と 地 域 社 会 領 域	社会 保 障 と 地 域 社 会 領 域	社会保障論Ⅰ	2						
			社会保障論Ⅱ	1						
			障害者福祉論Ⅰ	2						2
			ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ	1			1			
			ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ	1					1	
			ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	1						
			ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	1						
			ソーシャルワーク実習指導	2						
			ソーシャルワーク実習Ⅰ	2						
			ソーシャルワーク実習Ⅱ	4						
	⑩専門科目合計 (必修37単位+選択47単位以上)=84単位以上)		個別認定	42		履修	59			
			一括認定	0						
			101							
卒業要件単位数合計 (⑨+⑩)(⑨⑩から20単位以上)=124単位以上)		単位認定 (個別+一括)	62		履修	62				
		124								
		年間修得単位(必修・選択・自由科目合計)				認定単位	3年		4年	
					前期	後期	前期	後期		
					21	16	19	6		
				62	37		25			

子ども発達学科 3年次編入生履修モデル
 (保育士資格を有する者が幼稚園教諭免許状一種を目指す履修モデル)

科目区分	科目名	単位数			認定単位	履修年次(単位数)				読み替え科目名	
		必修	選択	自由		3年		4年			
						前期	後期	前期	後期		
全学共通科目	導入教育科目	スタートアップセミナー	1			1					
	スタディスキルⅠ	1			1					キャリアデザインガイダンスⅠ(1単位)	
	スタディスキルⅡ		1				1				
	国語表現基礎			1							
	数学基礎			1							
	英語基礎			1							
	IT基礎演習			1							
	キャリアデザイン入門	1			1	1				キャリアデザインガイダンスⅡ(1単位)	
	①小計(3単位以上)		個別認定			2	履修		3		
	教養基礎科目	哲学		1							
		心理学		1							
		芸術学		1							
		文学		1							文学(2単位)
		地域文化論		1							
		法律学		1							
		経済学		1							経済学(2単位)
		経営学		1							
		社会学		1							
		化学		1							
		生物学		1							
		②小計(3単位以上)		一括認定			4				
	サイエンス科目	ITと社会		1							
		統計学		1							
		IT活用演習Ⅰ	1			1					情報処理入門(2単位)
		IT活用演習Ⅱ		1		1					
		データ活用演習Ⅰ		1							
		データ活用演習Ⅱ		1							
	③小計(1単位以上)		個別認定			2					
	ボランティア科目	地域連携とボランティア	1			1					地域連携とボランティア(1単位)
		国際ボランティア論		1							
		ボランティア実習Ⅰ		1							
		ボランティア実習Ⅱ		1							
		地域連携実習Ⅰ		1							
地域連携実習Ⅱ			1								
④小計(1単位以上)		個別認定			1						
		一括認定			0						
⑤③④小計(3単位以上) (③④のいずれかの選択科目から1単位以上)		単位認定			3						

科目 区分	科目名	単位数			認定単位	履修年次(単位数)				読み替え科目名	
		必修	選択	自由		3年		4年			
						前期	後期	前期	後期		
複合・学際科目	人の暮らしと日本国憲法		2			2					
	人の生と死		2								
	看護・福祉史		2								
	人間発達学		2						2		
	保健医療社会学		2								
	現代社会と諸問題Ⅰ		2						2		
	現代社会と諸問題Ⅱ		2								
	新潟学		2								
	⑥小計(4単位以上)				個別認定	2					
				一括認定	2			履修	6		
全学共通科目	外国語と国際交流科目	外国語学習ストラテジー	1			1					外国語学習ストラテジー(1単位)
		英会話Ⅰ	1			1					英会話Ⅰ(2単位)必修
		英会話Ⅱ	1			1					
		英語情報収集Ⅰ		1							
		英語情報収集Ⅱ		1							
		英語情報発信Ⅰ		1							
		英語情報発信Ⅱ		1							
		目的別英語Ⅰ		1							
		目的別英語Ⅱ		1							
		TOEIC・TOEFL演習Ⅰ		1							
		TOEIC・TOEFL演習Ⅱ		1							
		初修第二外国語入門		1							
		初修第二外国語基礎		1							
		外国語としての日本語Ⅰ			1						
		外国語としての日本語Ⅱ			1						
		海外研修Ⅰ		1							
		海外研修Ⅱ		1							
		海外研修Ⅲ		2							
		海外研修Ⅳ		4							
		国際交流Ⅰ		1							
国際交流Ⅱ		1									
⑦小計(6単位以上)				個別認定	3						
				一括認定	3						
スポーツ健康と	スポーツ科目	健康・スポーツ科学		1							
		スポーツⅠ		1		1					体育理論(1単位)
		スポーツⅡ		1		1					体育実技(1単位)
		スポーツⅢ		1							
		⑧小計(1単位以上)				個別認定	2				
⑨全学共通科目合計 (必修8単位、選択必修12単位以上=20単位以上)					個別認定	12			履修	9	
					一括認定	9					
					30						

科目 区分	科目名	単位数			認定単位	履修年次(単位数)				読み替え科目名			
		必修	選択	自由		3年		4年					
						前期	後期	前期	後期				
専 門 科 目	福 祉 心 理 子 ど も 学 部 専 門 基 礎 科 目	社会福祉原論Ⅰ	2			2					社会福祉(2単位)		
		社会福祉原論Ⅱ		2									
		社会福祉特別講義		1									
		社会福祉特別演習		1									
		社会調査論		2									
		家族福祉論		2									
		医療福祉論		1									
		人体の構造と機能及び疾病		1									
		精神疾患とその治療		2									
		精神保健学Ⅰ		2									
		精神保健学Ⅱ		2									
		コミュニティビジネス概論Ⅰ	2				2						
		コミュニティビジネス概論Ⅱ		2									
		心理学概論	2			2						心理学概論(2単位)	
		家族心理学概説		2									
		障害者・障害児心理学		2							2		
		児童臨床心理学		2			2						
		発達心理学Ⅰ	2			2						保育の心理学	
		発達心理学Ⅱ		2					2				
		発達心理学Ⅲ		2				2					
	教育・学校心理学		2						2				
	教師論		2				2						
	教育制度論		2					2					
	学 部 共 通 科 目	キャリアデザインⅠ		1									
		キャリアデザインⅡ		1									
		キャリアデザインⅢ		1									
		現代社会とメディアⅠ		1									
		現代社会とメディアⅡ		1									
		就業力育成演習Ⅰ		1									
		就業力育成演習Ⅱ		1									
		インターンシップ		2									
		就 業 力 育 成 科 目	数的推理・判断推理Ⅰ			1							
			数的推理・判断推理Ⅱ			1							
			ビジネスアプリケーションⅠ			1							
			ビジネスアプリケーションⅡ			1							
			ビジネスアプリケーションⅢ			1							
			ビジネスアプリケーションⅣ			1							
			ITストラテジー			1							
			ITマネジメント			1							
			ITテクノロジー			1							
医療管理学				1									
医療秘書実務			1										
医療事務Ⅰ			1										
医療事務Ⅱ		1											

科目 区分	科目名	単位数			認定単位	履修年次(単位数)				読み替え科目名
		必修	選択	自由		3年		4年		
						前期	後期	前期	後期	
学部共通科目	地域連携関連科目	コミュニティと観光	1							
	コミュニティとICT	1								
	コミュニティとアート	1								
	コミュニティとスポーツ	1								
	レクリエーション論	2								
	スポーツ・レクリエーション論	2								
	レクリエーション活動援助法	2								
	レクリエーション現場実習	1								
	福祉レクリエーション論	2								
	福祉レクリエーション援助論	2								
	福祉レクリエーション演習	1								
	コミュニティビジネス実践論	1								
専門科目	教育・保育の基礎領域	保育者論	2						2	
		教育本質論	2			2				
		保育原理	2		2					保育原理 I (2単位)
		教育原理	2				2			
		保育の計画と評価	2				2			
		子どもの健康と安全	1							
		子どもの食と栄養	2							
		子どもの保健	2							
	教育相談(カウンセリングを含む)	2						2		
	教育・保育の内容・方法領域	保育内容総論	2			2				
		教育方法論	2				2			
		子どもと健康	2		2					幼児と健康(1単位)・指導法(1単位)
		健康指導法	2			2				
		子どもと人間関係	2		2					幼児と人間関係(1単位)・指導法(1単位)
		人間関係指導法	2			2				
		子どもと環境	2		2					幼児と環境(1単位)・指導法(1単位)
		環境指導法	2				2			
		子どもと言葉	2		2					幼児と言葉(1単位)・指導法(1単位)
		言葉指導法	2				2			
		子どもと表現	2		2					幼児と表現(1単位)・表現指導法(1単位)
		表現指導法	2				2			
		乳児保育 I	2		2					乳児保育 I
		乳児保育 II	1							
		子どもの理解と援助	1					1		
		特別の支援を必要とする乳幼児の保育	2				1	1		
		子どもの音楽遊び	2		2					幼児音楽(2単位)
		子どもの運動遊び	1		1					幼児体育(2単位)
		子どものことば遊び	1							
		子どもの造形遊び	1							
	保育技術 I	1								
	保育技術 II	1								

科目 区分	科目名	単位数			認定単位	履修年次(単位数)				読み替え科目名	
		必修	選択	自由		3年		4年			
						前期	後期	前期	後期		
専門科目 学科専門科目	教育・保育の挑戦・追究領域	幼稚園教育実習指導		1			0.5		0.5		
		幼稚園教育実習Ⅰ		2			2				
		幼稚園教育実習Ⅱ		2					2		
		保育実習指導Ⅰ		2							
		保育実習Ⅰ		4							
		保育実習指導Ⅱ		1							
		保育実習Ⅱ		2							
		保育実践演習		2					1	1	
		子ども発達学ゼミナールⅠ	1				1				
		子ども発達学ゼミナールⅡ	1					1			
		子ども発達学ゼミナールⅢ	1						1		
		子ども発達学ゼミナールⅣ	1							1	
		卒業研究	2						1	1	
		子育て支援と地域福祉領域	子ども家庭支援論		2		2				
	子ども家庭支援の心理学			2			2				
	子育て支援Ⅰ			1				1			
	子育て支援Ⅱ			1		1					
	児童福祉論Ⅰ		2			2					
	児童福祉論Ⅱ			1						1	
	社会的養護Ⅰ			2		2					社会的養護Ⅰ(2単位)
社会的養護Ⅱ			1		1					社会的養護Ⅰ(1単位)	
地域福祉論Ⅰ		2									
地域福祉論Ⅱ		1									

科目区分	科目名	単位数			認定単位	履修年次(単位数)				読み替え科目名		
		必修	選択	自由		3年		4年				
						前期	後期	前期	後期			
専門科目	社会 保障と 地域 社会 領域	社会保障論Ⅰ	2									
		社会保障論Ⅱ	1									
		障害者福祉論Ⅰ	2					2				
		ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅰ	1									
		ソーシャルワークの基盤と専門職Ⅱ	1									
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ	1									
		ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ	1									
		ソーシャルワーク実習指導	2									
		ソーシャルワーク実習Ⅰ	2									
		ソーシャルワーク実習Ⅱ	4									
		⑩専門科目合計 (必修37単位+選択47単位以上)=84単位以上)		個別認定	31			履修		62		
				一括認定	2							
				95								
他 学 科 聴 講 科 目 (社 会 福 祉 学 科)	権利擁護と成年後見制度	1										
	福祉サービスの組織と経営	1										
	公的扶助論	1										
	老人福祉論Ⅰ	2										
	老人福祉論Ⅱ	1										
	障害者福祉論Ⅱ(就労支援サービス論を含む)	1										
	司法福祉論	1										
	リハビリテーション論	2										
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ	1										
	ソーシャルワークの理論と方法Ⅳ	1										
	精神保健福祉の原理	2										
	スクールソーシャルワーク論	2										
	介護概論Ⅰ	2										
	ソーシャルワーク演習Ⅰ	1										
	ソーシャルワーク演習Ⅱ	1										
	ソーシャルワーク演習Ⅲ	1										
	ソーシャルワーク演習Ⅳ	1										
	ソーシャルワーク演習Ⅴ	1										
	スクールソーシャルワーク演習	1										
	スクールソーシャルワーク実習指導	1										
スクールソーシャルワーク実習	2											

科目 区分	科目名	単位数			認定単位	履修年次(単位数)				読み替え科目名
		必修	選択	自由		3年		4年		
						前期	後期	前期	後期	
他 学 科 聴 講 科 目 臨 床 心 理 学 科)	知覚・認知心理学			2						
	学習・言語心理学			2						
	社会・集団・家族心理学			2						
	神経・生理心理学			2						
	文化心理学			2						
	社会心理学			2						
	社会心理学実験実習			2						
	心理学実験			2						
	心理学統計法			2						
	心理・教育測定法			2						
	心理学研究法 I			2						
	心理学的支援法			2						
	コミュニティ心理学			2						
	福祉心理学		2							
	司法・犯罪心理学			2						
産業・組織心理学			2							
⑩他学科聴講科目合計 (学部共通科目の選択科目として12単位まで含むことができる。)						履修		0		
卒業要件単位数合計 (⑨+⑩)+(⑨⑩から20単位以上)+(⑪から12単位まで)=124単位以上)		単位認定 (個別+一括)			54	履修		71		
					125					
年間修得単位(必修・選択・自由科目合計)					認定単位	3年		4年		
						前期	後期	前期	後期	
					20.5	23	15.5	12		
					54	43.5		27.5		

実習施設一覧(幼稚園教育実習)

実習の区分: 幼稚園教育実習Ⅰ

整理番号	法令に定める施設種別	施設名	所在地	設置年月	入所定員	学級数	実習受入人数
1	幼稚園	新潟市立沼垂幼稚園	新潟市中央区鏡が岡5-5	T4.10	165	5	15
2	幼稚園	新潟市立西幼稚園	新潟市西区内野上新町1179-2	S51.4	90	3	15
3	幼稚園	新潟市立新津第一幼稚園	新潟市秋葉区新津本町4-4-3	S26.4	90	4	15
4	幼稚園	新潟市立新津第三幼稚園	新潟市秋葉区山谷町3-4785	S52.4	90	3	15
5	幼稚園	新潟市立結幼稚園	新潟市秋葉区結160-3	S26.7	160	4	15
	合計					19	75

実習の区分: 幼稚園教育実習Ⅱ

整理番号	法令に定める施設種別	施設名	所在地	設置年月	入所定員	学級数	実習受入人数
1	幼稚園	新潟市立沼垂幼稚園	新潟市中央区鏡が岡5-5	T4.10	165	5	15
2	幼稚園	新潟市立西幼稚園	新潟市西区内野上新町1179-2	S51.4	90	3	15
3	幼稚園	新潟市立新津第一幼稚園	新潟市秋葉区新津本町4-4-3	S26.4	90	4	15
4	幼稚園	新潟市立新津第三幼稚園	新潟市秋葉区山谷町3-4785	S52.4	90	3	15
5	幼稚園	新潟市立結幼稚園	新潟市秋葉区結160-3	S26.7	160	4	15
	合計					19	75

実習の区分：	保育実習Ⅰ（保育所）及び保育実習Ⅱ
--------	-------------------

整理番号	法令に定める施設種別	施設名	所在地	設置年月日	入所定員	実習人員	指導者	備考
1	保育所	大夫浜保育園	新潟市北区大夫浜1964-1	S47.4.1	60	2	2	
2	保育所	ちとせ保育園	新潟市北区松浜6丁目11-1	S38.4.1	90	2	2	
3	保育所	木崎保育園	新潟市北区横井279	S49.4.1	80	2	2	
4	保育所	太田保育園	新潟市北区太田2005	S51.4.1	80	2	2	
5	保育所	かやま保育園	新潟市北区嘉山1-2-41	S45.10.1	120	2	2	
6	保育所	すみれ保育園	新潟市北区石動1-10-1	S43.4.1	150	2	2	
7	保育所	若葉保育園	新潟市北区新鼻279-2	S53.7.1	80	2	2	
8	保育所	二葉保育園	新潟市北区浦木1523-1	S51.4.1	100	2	2	
9	保育所	越岡保育園	新潟市北区十二321	S49.4.1	80	2	2	
10	保育所	三ツ森保育園	新潟市北区森下1409	S52.4.1	60	2	2	
11	保育所	早通南保育園	新潟市北区早通南1-9-7	S47.4.1	120	2	2	
12	保育所	早通北保育園	新潟市北区早通北3-7-30	S51.4.1	150	2	2	
13	保育所	桃山保育園	新潟市東区桃山町1丁目110-1	S23.1.1	90	2	2	
14	保育所	山ノ下保育園	新潟市東区山の町17-14	S23.1.1	60	2	2	
15	保育所	大山保育園	新潟市東区大山2丁目13-1	S27.3.31	110	2	2	
16	保育所	大形保育園	新潟市東区海老ヶ瀬589	S41.4.30	110	2	2	
17	保育所	東中野山保育園	新潟市東区東中野山6丁目4-28	S53.4.1	110	2	2	
18	保育所	第二中野山保育園	新潟市東区中野山4丁目8-15	S47.4.1	70	2	2	
19	保育所	石山保育園	新潟市東区中野山8-13-1	S41.4.30	80	2	2	
20	保育所	中野山保育園	新潟市東区中野山822	S31.5.24	70	2	2	
21	保育所	中山保育園	新潟市東区中山4丁目2-5	S55.4.1	120	2	2	
22	保育所	山木戸保育園	新潟市東区山木戸4丁目11-20	S23.1.1	110	2	2	
23	保育所	沼垂保育園	新潟市中央区沼垂東4丁目8-36	H17.9.26	80	2	2	
24	保育所	万代保育園	新潟市中央区東万代町9-52	S23.1.1	150	2	2	
25	保育所	長嶺保育園	新潟市中央区明石2丁目1-51	S33.5.12	90	2	2	
26	保育所	流作場保育園	新潟市中央区水島町3-28	S25.5.22	140	2	2	
27	保育所	山潟保育園	新潟市中央区弁天橋通3丁目2-18	S54.4.1	100	2	2	
28	保育所	鳥屋野保育園	新潟市中央区鳥屋野4丁目9-30	S24.9.14	130	2	2	
29	保育所	ロータリー保育園	新潟市中央区下所島2丁目3-6	S33.5.12	120	2	2	
30	保育所	入舟保育園	新潟市中央区稲荷町3476-2	S25.3.24	100	2	2	
31	保育所	白山保育園	新潟市中央区白山浦2丁目180-7	S28.7.10	60	2	2	
32	保育所	敷島保育園	新潟市中央区川岸町1丁目47-5	S32.5.8	60	2	2	
33	保育所	八千代保育園	新潟市中央区川岸町1-56-1	S23.1.1	150	2	2	
34	保育所	しなの保育園	新潟市中央区信濃町19-20	S31.5.24	50	2	2	
35	保育所	山田保育園	新潟市西区山田2622	S54.4.1	130	2	2	
36	保育所	寺地保育園	新潟市西区寺地1074	S50.4.1	90	2	2	
37	保育所	大野保育園	新潟市西区大野町3089-2	S30.4.1	180	2	2	
38	保育所	興野保育園	新潟市西区金巻789-1	S46.4.1	100	2	2	
39	保育所	黒崎なかよし保育園	新潟市西区鳥原923	H17.6.20	110	2	2	
40	保育所	木場保育園	新潟市西区木場1015-1	S32.5.1	90	2	2	
41	保育所	小針保育園	新潟市西区小針4丁目5-25	S53.6.1	120	2	2	

整理番号	法令に定める施設種別	施設名	所在地	設置年月日	入所定員	実習人員	指導者	備考
42	保育所	坂井輪保育園	新潟市西区小針8丁目21-26	S53.4.1	120	2	2	
43	保育所	坂井保育園	新潟市西区坂井東5丁目31-41	S37.11.1	120	2	2	
44	保育所	上五十嵐保育園	新潟市西区五十嵐2の町8404-1	S33.4.1	45	2	2	
45	保育所	内野保育園	新潟市西区内野山手2丁目16-5	S28.4.20	60	2	2	
46	保育所	大江山保育園	新潟市江南区北山868	S42.4.1	70	2	2	
47	保育所	亀田第三保育園	新潟市江南区亀田東町3-5-15	S30.4.1	110	2	2	
48	保育所	亀田第一保育園	新潟市江南区亀田新明町2-6-1	S33.4.1	90	2	2	
49	保育所	亀田第二保育園	新潟市江南区諏訪1-6-10	S26.4.1	90	2	2	
50	保育所	亀田第五保育園	新潟市江南区亀田中島2-4-14	S56.4.1	80	2	2	
51	保育所	亀田第四保育園	新潟市江南区西町4-6-24	S42.4.1	160	2	2	
52	保育所	横越小杉保育園	新潟市江南区小杉3-14-16	S60.4.1	60	2	2	
53	保育所	横越双葉保育園	新潟市江南区木津5-5-10	S40.4.1	90	2	2	
54	保育所	横越中央保育園	新潟市江南区横越中央3-2-8	S36.4.1	170	2	2	
55	保育所	両川保育園	新潟市江南区酒屋町424-8	S29.4.14	45	2	2	
56	保育所	ことぶき保育園	新潟市江南区天野3丁目1-38	S34.11.6	100	2	2	
57	保育所	小須戸保育園	新潟市秋葉区小須戸325-1	S47.7.1	150	2	2	
58	保育所	矢代田保育園	新潟市秋葉区矢代田1237番地1	S50.4.1	90	2	2	
59	保育所	新金沢保育園	新潟市秋葉区新金沢町12-11	S46.4.1	80	2	2	
60	保育所	金津保育園	新潟市秋葉区朝日483-2	S23.4.1	120	2	2	
61	保育所	新津東保育園	新潟市秋葉区日宝町9-4	S29.9.1	120	2	2	
62	保育所	古川保育園	新潟市南区七軒383	S49.4.1	70	2	2	
63	保育所	白根保育園	新潟市南区白根2444	S23.1.1	80	2	2	
64	保育所	諏訪木保育園	新潟市南区白根水道町10-35	S32.7.1	100	2	2	
65	保育所	根岸保育園	新潟市南区山崎興野2321	S54.4.1	90	2	2	
66	保育所	あじほ保育園	新潟市南区味方1231-1	S44.12.1	90	2	2	
67	保育所	にししろね保育園	新潟市南区西白根2032-1	S43.10.1	60	2	2	
68	保育所	月潟保育園	新潟市南区西萱場1565	S42.4.1	120	2	2	
69	保育所	大鷲保育園	新潟市南区東笠巻新田270-2	S44.7.1	90	2	2	
70	保育所	大通保育園	新潟市南区鷲ノ木新田5681	S57.4.1	80	2	2	
71	保育所	白井保育園	新潟市南区赤浜4540	S38.5.1	80	2	2	
72	保育所	新飯田保育園	新潟市南区新飯田1251-4	S46.4.1	60	2	2	
73	保育所	小林保育園	新潟市南区下木山613	S61.4.1	80	2	2	
74	幼保連携型 認定こども園	中之口こども園	新潟市西蒲区三ツ門59-2	H15.4.1	200	2	2	
75	保育所	七浦保育園	新潟市西蒲区越前浜6905-6	S56.4.1	50	2	2	
76	保育所	松野尾保育園	新潟市西蒲区松野尾2896	S34.4.1	60	2	2	
77	保育所	かきの実保育園	新潟市西蒲区仁箇1443-1	H6.4.1	60	2	2	
78	保育所	巻保育園	新潟市西蒲区巻甲2644	S25.4.1	90	2	2	
79	保育所	すわ保育園	新潟市西蒲区巻甲763-1	S52.4.1	80	2	2	
80	保育所	巻つくし保育園	新潟市西蒲区堀山新田256	H8.4.1	100	2	2	
81	保育所	漆山東保育園	新潟市西蒲区漆山3320	S37.4.1	60	2	2	
82	保育所	漆山西保育園	新潟市西蒲区並岡10-2	S59.4.1	60	2	2	
83	保育所	岩室保育園	新潟市西蒲区橋本101-1	S50.4.1	120	2	2	
84	保育所	和納保育園	新潟市西蒲区和納909	S42.4.1	130	2	2	
	合計	84か所				168	168	人

実習施設一覧

実習の区分:	保育実習Ⅰ(施設実習)
--------	-------------

整理番号	法令に定める施設種別	施設名	所在地	設置年月日	入所定員	実習人員	備考
1	障害者支援施設(施設入所支援)	いからしの里	三条市大字月岡2672	S55.4.1	50	2	
2	障害者支援施設(施設入所支援)	まごころ寮	見附市田井町4476	S58.4.1	40	1	
3	障害者支援施設(施設入所支援)	十字園	新潟市西区上新栄町1丁目2-12	S49.4.17	100	4	
4	就労移行支援・就労継続支援B型	青松ワークス	新潟市西区上新栄町1丁目2-12	S48.7.1	55	2	
5	障害者支援施設(施設入所支援)	みのり園	新潟市西区藤野木51	S58.4.1	50	4	
6	障害者支援施設(施設入所支援)	太陽の村	新潟市北区太夫浜675	H6.4.1	50	2	
7	障害者支援施設(施設入所支援)	いずみの里	五泉市中川新字上ノ平1498	S56.4.1	40	1	
8	障害者支援施設(施設入所支援)	第二いずみの里	五泉市中川新字上ノ平1498	H12.4.1	50	1	
9	障害者支援施設(施設入所支援)	ふなおか更生園	五泉市尻上118	S61.9.1	60	1	
10	障害者支援施設(施設入所支援)	やひこの里	西蒲原郡弥彦村大字麓6958	H3.4.1	60	1	
11	障害者支援施設(施設入所支援)	あけぼの園	長岡市柿町88	S30.7.1	50	1	
12	母子生活支援施設	さつき荘	新潟市江南区諏訪1-4-14	S26.4.1	18	1	
13	乳児院	聖母乳児院	見附市学校町2丁目14-4	S53.4.1	27	2	
14	児童養護施設	新潟天使園	新潟市西区青山6丁目10-15	H19.4.1	40	3	
15	児童養護施設	双葉寮	長岡市寿2丁目8-11	S29.3.31	30	2	
16	児童養護施設	聖母愛児園	見附市学校町2丁目14-4	S53.4.1	36	2	
17	児童養護施設	若草寮	新潟市北区石動1-1-1	S25.3.25	50	4	
18	児童養護施設	上越市若竹寮	上越市御殿山町14-45	S31.7.12	56	2	
19	児童自立支援施設	新潟学園	新潟市西区五十嵐3の町9952	M42.5.1	34	2	
20	障害児入所施設(福祉型)	中井さくら園	新発田市小舟町2-9-13	S54.5.1	5	2	
21	障害児入所施設(福祉型)	ふなおか学園	五泉市尻上118	S41.4.1	25	2	
22	障害児入所施設(福祉型)	まごころ学園	見附市田井町4476	S38.4.1	30	2	
23	障害児入所施設(福祉型)	コロニーにいがた白岩の里	長岡市寺泊藪田6789-4	S46.4.1	25	3	
24	障害児入所施設(福祉型)	魚沼学園	魚沼市十日町1403-1	S37.5.31	20	2	
25	障害児入所施設(福祉型)	さざなみ学園	柏崎市松波4丁目12番81号	H26.7.1	20	1	
26	障害児入所施設(福祉型)	にしき園	妙高市錦町2丁目8-1	S35.4.1	10	1	
27	障害児入所施設(福祉型)	新星学園	佐渡市下新穂90-1	S34.4.1	20	1	
28	障害児入所施設(医療型)	はまぐみ小児療育センター	新潟市中央区水道町1丁目5932	S33.7.1	50	2	
29	障害児入所施設(医療型)	長岡療育園	長岡市深沢町字高寺2278-8	S54.5.23	140	2	
30	指定発達支援医療機関(重症心身障害児)	独立行政法人国立病院機構新潟中央病院	新潟市西区真砂1-14-1	S16.4.1	120	2	
31	指定発達支援医療機関(重症心身障害児)	独立行政法人国立病院機構さいがた病院	上越市大潟区岸潟468-1	S18.4.1	82	2	
32	指定発達支援医療機関(肢体不自由児)	独立行政法人国立病院機構新潟病院	柏崎市赤坂町3-52	S13.4.1	80	1	
33	母子生活支援施設	ふじみ苑	新潟市東区藤見町1-4-38	S24.4.1	18	1	
	合計					62	

教職課程履修カルテ

【幼稚園教諭一種免許】

新潟青陵大学 福祉心理こども学部

子ども発達学科

氏 名	
学籍番号	
在籍期間	年 4 月 入学 年 3 月 卒業(予定)

教職課程履修カルテについて

【目的】

「保育実践演習」を履修するに際しては、「教職課程履修カルテ」の作成・提出が必要となります。「教職課程履修カルテ」は、教職課程（幼稚園教諭一種免許）を履修している学生ひとりひとりの学習状況を学生自身がきめ細かく把握するためのものです。

この「教職課程履修カルテ」には、入学してから4年次までの間に履修した教職に関する科目や教職に関するその他の活動における学習内容、および学年ごとの自己評価を記録します。

本学での授業科目の履修や、その他の様々な活動を通じて身に付けてきた知識・技能を振り返り、教員として必要な資質能力がどの程度形成されたかを確認します。この科目の履修を通じて、教員になる上での自分の課題を把握し、不足している知識・技能を補い、さらなる向上を目指します。

【教職課程履修カルテの内容】

1. 教職に関する科目の履修状況
2. 領域及び保育内容の指導法に関する科目の履修状況
3. 文部科学省令（教育職員免許法施行規則第66条の6）に定める科目の履修状況
4. 大学が独自に設定する科目の履修状況
5. 幼稚園教育実習の振り返り
6. 教職にかかわる自主的体験学習活動
7. 必要な資質能力についての自己評価シート により構成されています。

【作成時期】

教職課程履修1年目から教員免許取得まで、継続して作成します。

「教職履修カルテ」は教員免許状取得に必須であり、カルテの作成・維持・保管は4年間厳重に行わなければなりません。カルテの記載は、各期に開催される教職オリエンテーションで行います。

【作成の手順】

1. 新潟青陵大学 N-COMPASS から教職課程履修カルテの様式をダウンロードします。
2. 学期ごとに、履修状況を記入します。
3. 学年ごとに、自己評価シートの記入を行います。
4. 教職オリエンテーションで「幼稚園教諭養成委員会」担当教員へ提出します。
5. 教員がコメントを記述し、面談時に返却します。
6. 各自、教職実践演習用の指定ファイルに、履修カルテ及び必要な書類を綴じ込みます。

【注意事項】

履修カルテの提出がない場合、「幼稚園教育実習」及び「教職実践演習（幼）」の履修は認められませんので、十分注意してください。

履修カルテ記入の仕方

I. 教職関連科目履修状況の記載

「1. 教職に関する科目の履修状況」、「2. 領域及び保育内容の指導法に関する科目の履修状況」、「3. 文部科学省令（教育職員免許法施行規則第66条の6）に定める科目の履修状況」、「4. 大学が独自に設定する科目の履修状況」の記載について

履修した科目について「修得年」、「教員名」、「成績」、「学んだこと（100字程度）」を記入します。成績評価がまだ出ていない場合は「履修中」と記します。単位を取得しなかった科目を記入する必要はありません。

II. 「幼稚園教育実習の振り返り」の記載について

幼児教育実習が終わった段階で、「幼稚園教育実習で学んだこと、新たな自己の課題」をまとめます。

※「幼稚園教育実習によるコメント記載欄」は、「幼稚園教諭養成委員会」担当教員が記載します。

III. 「教職にかかわる自主的体験学習活動」の記載

子育て支援や学校現場での教職員等との交流、ボランティア活動等の参加・体験等を記載します。

IV. 「必要な資質能力についての自己評価シート」の記載について

各学年が終了する段階で、「必要な資質能力についての自己評価」の記載を行います。

1. 必要な資質能力についての自己評価

該当する数字（5段階 5:とてもよくできた～1:できなかった）で記載します。各学年の終了時に自己評価を行います。

2. 教職を目指す上での自身の課題と課題への取組

必要な資質能力についての自己評価を概観して、自己課題と課題に対する取組を記載します。

教職関連科目履修状況（幼稚園教諭一種免許状）

学科		氏名		学籍番号	
----	--	----	--	------	--

1. 教職に関する科目の履修状況

区分	授業科目	単位数	修得年	教員名	成績	学んだこと
教育の基礎的理解に関する科目	教育本質論	2 (必修)				
	保育者論	2 (必修)				
	教育制度論	2 (必修)				
	教育・学校心理学	2 (必修)				
	発達心理学I	2 (選択)				
	特別の支援を必要とする乳幼児の保育	2 (必修)				

	保育の計画と評価	2 (必修)				
指導、教育相談等に関する科目	教育方法論	2 (必修)				
	子どもの理解と援助	2 (必修)				
	教育相談論(カウンセリングを含む)	2 (必修)				
教育実践に関する科目	幼稚園教育実習指導	1 (必修)				
	幼稚園教育実習Ⅰ	4 (必修)				
	幼稚園教育実習Ⅱ					
	保育実践演習	2 (必修)				

2. 領域及び保育内容の指導法に関する科目の履修状況

区分	授業科目	単位数	修得年	教員名	成績	学んだこと
領域及び保育内容の指導法に関する科目	子どもと健康	2 (必修)				
	子どもの運動遊び	1 (選択)				
	子どもと人間関係	2 (必修)				
	子どもと環境	2 (必修)				
	子どもと言葉	2 (必修)				
	子どものことば遊び	1 (選択)				
	子どもと表現	2 (必修)				

子どもの 造形遊び	1 (選 択)				
子どもの 音楽遊び	2 (選 択)				
保育内容 総論	2 (必 修)				
健康指導 法	2 (必 修)				
人間関係 指導法	2 (必 修)				
環境指導 法	2 (必 修)				
言葉指導 法	2 (必 修)				
表現指導 法	2 (必 修)				

3. 文部科学省令(教育職員免許法施行規則第66条の6)に定める科目の履修状況

区分	授業科目	単位数	修得年	教員名	成績	学んだこと
文部科学省令の科目	人の暮らしと日本国憲法	2 (必修)				
	スポーツ I	1 (必修)				
	スポーツ II	1 (必修)				
	英会話 I	1 (必修)				
	英会話 II	1 (必修)				
	IT 活用演習 I	1 (必修)				
	IT 活用演習 II	1 (必修)				

4. 大学が独自に設定する科目の履修状況

区分	授業科目	単位数	修得年	教員名	成績	学んだこと
大学独自に設定する科目	乳児保育 I	2 (選択)				
	子ども庭支援論	2 (選択)				
	子ども家庭支援の心理学	2 (選択)				
	子育て支援 I	1 (選択)				
	子育て支援 II	1 (選択)				
	社会的養護 I	2 (選択)				
	社会的養護 II	2 (選択)				

Ⅱ. 幼稚園教育実習の振り返り

実習園名	所在地	実習期間	特記事項

1. 幼稚園教育実習Ⅰで学んだこと、新たな自己課題

幼稚園教育実習Ⅰで学んだこと
新たな自己課題
※幼稚園教育実習によるコメント記載欄（担当教員）

2. 幼稚園教育実習Ⅱで学んだこと、新たな自己課題

幼稚園教育実習Ⅱで学んだこと
新たな自己課題
※幼稚園教育実習によるコメント記載欄（担当教員）

Ⅲ. 教職にかかわる自主的体験学習（ボランティア等）活動

期間	活動内容	学びや気づき

IV. 必要な資質能力についての自己評価シート

1. 必要な資質能力についての自己評価

5 : とてもよくできる、4 : ある程度できる、3 : どちらともいえない、2 : あまりできない、1 : できない

必要な資質能力の指標			自己評価			
項目	項目	指標	1年次 終了時	2年次 終了時	3年次 終了時	4年次 終了時
学校教育 についての 理解	教職の意義	教職の意義や教員の役割、職務内容、子どもに対する責務を理解していますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	教育の理念・教育史・思想 の理解	教育の理念、教育に関する歴史・思想についての基礎理論・知識を習得していますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	学校教育の社会的・制 度的・経営的理解	学校教育の社会的・制度的・経営的理解に必要な基礎理論・知識を習得していますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
子どもに ついての 理解	心理・発達論的な子ど も理解	子ども理解のために必要な心理・発達論的基礎知識を習得していますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	生活集団の形成	生活集団形成に必要な基礎理論・知識を習得していますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	子どもの状況に応じた 対応	不登園、特別支援教育などについて、個々の子どもの特性や状況に応じた対応の方法を理解していますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
他者との 協力	他者意見の受容	他者の意見やアドバイスに耳を傾け、理解や協力を得て課題に取り組むことができますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	保護者・地域との連携 協力	保護者や地域との連携・協力の重要性を理解していますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	共同授業実施	他者と共同して授業を企画・運営・展開することができますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	他者との連携・協力	集団において、他者と協力して課題に取り組むことができますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5

	役割遂行	集団において、率先して自らの役割を見つけたり、与えられた役割をきちんとこなしたりすることができますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
コミュニケーション	発達段階に対応したコミュニケーション	子どもたちの発達段階を考慮して、適切に接することができますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	子どもに対する態度	気軽に子どもと顔を合わせたり、相談に乗ったりするなど、親しみを持った態度で接することができますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	公平・受容的態度	子どもの声を真摯に受け止め、公平で受容的な態度で接することができますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	社会人としての基本	挨拶、言葉遣い、服装、他の人への接し方など、社会人としての基本的な事項が身に付いていますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
教科・教育課程に関する基礎知識・技能	5領域	5領域のねらいと内容について理解していますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	幼稚園教育要領	幼稚園教育要領の内容を理解していますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	教育課程の構成に関する基礎	教育課程の編成に関する基礎理論・知識を習得していますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	情報機器の活用	情報教育機器の活用に係る基礎理論・知識を習得していますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	幼児教育指導法	幼児教育指導法に係る基礎理論・知識を習得していますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
教育実践 課題探求	実習の各段階の理解と実践力	見学実習、観察実習、参加実習、責任実習、部分実習、全日実習の目的と内容、方法を理解し、実践することができますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	保育分析能力	子どもの生活と保育のねらい、内容と方法を分析しながら実習日誌をまとめることができますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5

	保育構想力	子どもの姿や予想される子どもの生活をイメージしながら保育活動を構想し、週案、日案を作成することができますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	教材開発力	保育活動を展開するための教材・資料を開発・作成することができますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	保育展開力	子どもの反応を生かし、皆で協力しながら授業を展開することができますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	表現技術	的確な話し方を含め、保育活動を行う上で必要な表現の技術を身に付けていますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	学級経営力	子どもとの間に信頼関係を築き、子どもの特性や心身の状況を理解して、学級集団をまとめて運営していくことができますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
課題探求	課題認識と探求力	自己の課題を認識し、その解決に向けて、学び続ける姿勢を持っていますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5
	教育時事問題	幼稚園教育に関する新たな課題に関心を持ち、自分なりの意見を持つ事ができていますか。	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5	1・2・3・4・5

2. 教職を目指す上での自身の課題と課題への取組

記載時	資質能力についての自己課題	課題に対する取組
1年次終了時		
2年次終了時		
3年次終了時		
4年次終了時		

実習巡回指導計画表

幼稚園教育実習Ⅰ 実習期間：令和7（2025）年9月8日（月）～9月22日（月）

	巡回 教員名	移動手段	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	9月12日	9月13日	9月14日	9月15日	9月16日	9月17日	9月18日	9月19日	9月20日	9月21日	9月22日	巡回 施設数	巡回指導 学生数
			(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)		
1	伊藤充	自家用車										新潟市立 結幼稚園 (3人×3クラス)						1	9
2	中野啓明	自家用車									新潟市立 新津第三幼稚園 (3人×3クラス)							1	9
3	佐藤朗子	自家用車										新潟市立 西幼稚園 (2人×3クラス)						1	6
4	齊藤勇紀	自家用車									新潟市立 沼垂幼稚園 (2人×4クラス)							1	8
5	佐藤菜美	自家用車									新潟市立 新津第一幼稚園 (3人×2クラス) (2人×1クラス)							1	8

5 40

幼稚園教育実習Ⅱ 実習期間：令和8（2026）年6月1日（月）～6月12日（金）

	巡回 教員名	移動手段	6月1日	6月2日	6月3日	6月4日	6月5日	6月6日	6月7日	6月8日	6月9日	6月10日	6月11日	6月12日	巡回 施設数	巡回指導 学生数
			月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金		
1	伊藤充	自家用車										新潟市立 沼垂幼稚園 (2人×4クラス)			1	8
2	中野啓明	自家用車										新潟市立 結幼稚園 (3人×3クラス)			1	9
3	渡辺優子	自家用車									新潟市立 新津第三幼稚園 (3人×3クラス)				1	9
4	齊藤勇紀	自家用車										新潟市立 新津第一幼稚園 (3人×2クラス) (2人×1クラス)			1	8
5	山口恵子	バス								新潟市立西幼稚園 (2人×3クラス)					1	6

5 40

実習巡回指導計画表

保育実習Ⅰ

実習期間：令和6（2024）年9月2日（月）～9月13日（金）

巡回 教員名	移動手段	9月2日	9月3日	9月4日	9月5日	9月6日	9月7日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	9月12日	9月13日	9月14日	9月15日	巡回 施設数	巡回指導 学生数
		(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)		
1	伊藤 充	自家用車							①新潟市北区 ②新潟市北区	③新潟市北区	④新潟市東区					4	4
2	中野啓明	自家用車				①新潟市江南区 ②新潟市江南区 (2人)			③新潟市中央区 (2人)	④新潟市西蒲区 ⑤新潟市西蒲区						5	7
3	佐藤 朗子	自家用車							①新潟市中央区 (2人)	②新潟市西区 ③新潟市西区 (2人)						3	5
4	藤瀬 竜子	自家用車								①新潟市中央区	②新潟市中央区 (2人)					2	3
5	齊藤 勇紀	自家用車				①新潟市西蒲区 ②新潟市西蒲区			③新潟市西区 (2人)	④新潟市中央区 (2人)	⑤新潟市西区					5	7
6	佐藤 貴洋	自家用車			①新潟市西区 (2人) ②新潟市西区											2	3
7	佐藤 菜美	自家用車				①新潟市中央区 (2人)			②新潟市秋葉区 ③新潟市秋葉区	④新潟市秋葉区 ⑤新潟市江南区						5	6
8	山口 恵子	バス				①新潟市中央区 (2人)			②新潟市中央区 (2人) ③新潟市秋葉区							3	5

29 40

保育実習Ⅰ（施設）

実習期間：令和7（2025）年2月25日（火）～3月10日（月）

巡回 教員名	移動手段	2月25日	2月26日	2月27日	2月28日	3月1日	3月2日	3月3日	3月4日	3月5日	3月6日	3月7日	3月8日	3月9日	3月10日	巡回 施設数	巡回指導 学生数
		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月		
1	伊藤 充	自家用車			①村上市 ②村上市				③新発田市							3	3
2	中野啓明	自家用車		①新潟市 (2人)							②新潟市 ③新潟市					3	4
3	佐藤 朗子	自家用車						①新潟市 ②新潟市	③新潟市 (2人)	④燕市 ⑤三条市 ⑥見附市						6	7
4	藤瀬 竜子	自家用車			①上越市 (2人)			②五泉市 ③五泉市	④柏崎市 ⑤新潟市			⑥新発田市 (2人)				6	8
5	齊藤 勇紀	自家用車						①新潟市 ②新潟市		③長岡市 (2人)						3	4
6	佐藤 貴洋	自家用車			①新潟市 ②新潟市 (2人)			③新潟市	④長岡市							4	5
7	佐藤 菜美	自家用車	①新潟市					②新潟市 (2人)			③新潟市 (2人)					3	5
8	山口 恵子	バス			①新潟市 ②新潟市 (2人)				③新潟市 (2人)							3	4

31 40

保育実習Ⅱ

実習期間：令和7（2025）年12月1日（月）～12月12日（金）

	巡回 教員名	移動手段	12月1日	12月2日	12月3日	12月4日	12月5日	12月6日	12月7日	12月8日	12月9日	12月10日	12月11日	12月12日	12月13日	12月14日	巡回 施設数	巡回指導 学生数
			(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)	(日)		
1	伊藤充	自家用車									①新潟市北区	②新潟市北区 ③新潟市北区					3	3
2	中野啓明	自家用車									①新潟市江南区 ②新潟市江南区 (2人)	③新潟市西蒲区 ④新潟市西蒲区					4	5
3	佐藤朗子	自家用車									①新潟市中央区 (2人)	②新潟市西区 ③新潟市西区 (2人)					3	5
4	藤瀬竜子	自家用車								①新潟市東区 ②新潟市東区	③新潟市中央区 ④新潟市中央区		⑤新潟市中央区				5	5
5	齊藤勇紀	自家用車					①新潟市西蒲区 ②新潟市西蒲区				③新潟市西区 (2人) ④新潟市中央区 (2人)	⑤新潟市西区					5	7
6	佐藤貴洋	自家用車				①新潟市西区 (2人) ②新潟市西区					③新潟市中央区 (2人)						3	5
7	佐藤菜美	自家用車				①新潟市中央区				②新潟市秋葉区 ③新潟市秋葉区	④新潟市秋葉区 ⑤新潟市江南区						5	5
8	山口恵子	バス					①新潟市中央区					②新潟市中央区 (2人) ③新潟市秋葉区 (2人)					3	5

31

40

幼稚園教育実習 評価票

子ども発達学科

新潟青陵大学

学籍番号		期 間
氏 名		

* 下記評価については、以下のA～Dで評定してください。

A：優れている B+：やや優れている B：普通 C：劣る D：非常に劣る

評 価 項 目	評 価 *
1. 実習の状況 積極性、責任感、勤務状況、日誌など書類の提出、服装、言葉遣い、 教職員とのコミュニケーション	A B+ B C D
2. 教育活動の観察・参加 個々の幼児・集団の活動についての、観察や体験的理解 教師による教育活動の目的や意図の理解	A B+ B C D
3. 教育活動の計画 子ども理解に基づく指導案の作成と省察(目的やねらいの設定、指導内容の研究等) 目的やねらいの設定、指導内容の研究	A B+ B C D
4. 教育活動の展開・評価 教材の研究や準備、環境構成への配慮。目的、ねらいにそった活動の展開 自己の教育活動に対する適切な評価・反省、および指導事項の改善に対する 意欲的取り組み	A B+ B C D
5. 教育組織の運営 組織の運営・教育目標への関心と理解 家庭や地域との関係への関心と理解 カリキュラム・マネジメントへの関心と理解	A B+ B C D
【総合評価】 実習についての全般的評価	A B+ B C D

特記事項

上記の通り評価します

年 月 日

実習園名

園長氏名

印

実習指導者氏名

印

実習指導者氏名

印

保育実習Ⅰ（保育所） 評価票

新潟青陵大学

子ども発達学科

学籍番号		期 間
氏 名		

* 下記評価については、以下のA～Dで評定してください。

A：優れている B+：やや優れている B：普通 C：劣る D：非常に劣る

* 下記評価項目の3・4については、保育実習Ⅰの実習内容として実施した場合のみ評価してください。

評 価 項 目	評 価 *
1. 実習の状況 積極性、責任感、勤務状況、日誌など書類の提出、服装、言葉遣い	A B+ B C D
2. 保育活動の観察・参加 個々の幼児・集団の活動についての、観察や体験的理解 保育士による保育活動の補助	A B+ B C D
3. 保育活動の計画 指導案の作成(目的やねらいの設定、指導内容の研究等)	A B+ B C D
4. 保育活動の展開・評価 教材の研究や準備に対する意欲的取り組み 目的、ねらいを意識した活動 自己の保育活動についての反省、および指導事項の改善に対する意欲的な 取り組み	A B+ B C D
【総合評価】 実習についての全般的評価	A B+ B C D

特記事項

上記の通り評価します

年 月 日

実習園名

園長氏名

印

実習指導者氏名

印

実習指導者氏名

印

保育実習(施設)評価票

新潟青陵大学

子ども発達学科

学籍番号		期 間
氏 名		

* 下記評価については、以下のA～Dの5段階で評定してください。

A：優れている B+：やや優れている B：普通 C：劣る D：非常に劣る

評 価 項 目	評 価*
1. 実習の状況 積極性、責任感、日誌など書類の提出、服装、言葉遣いなど	A B+ B C D
2. 利用児(者)へのかかわり、理解 集団および個人としての利用児(者)への実践的にかかわり、配慮、理	A B+ B C D
3. 施設の養護機能の理解 実習施設の目的、養護内容、機能の理解	A B+ B C D
4. 福祉施設専門職の職務と養護的役割の体験的理解 福祉施設における専門職の職務と主として養護的側面からの 役割の体験的理解	A B+ B C D
【総合評価】 実習についての全般的評価	A B+ B C D

特記事項

上記の通り評価します

年 月 日

施設名 _____

施設長氏名 _____ 印

実習指導者氏名 _____ 印

実習指導者氏名 _____ 印

保育実習Ⅱ(保育所) 評価票

新潟青陵大学

子ども発達学科

学籍番号		期 間
氏 名		

* 下記評価については、以下のA～Dで評定してください。

A：優れている B+：やや優れている B：普通 C：劣る D：非常に劣る

評 価 項 目	評 価 *
1. 実習の状況 積極性、責任感、勤務状況、日誌など書類の提出、服装、言葉遣い、 保育者・職員とのコミュニケーション。	A B+ B C D
2. 保育活動の観察・参加 個々の幼児・集団の活動についての、観察や体験的理解。 保育士による保育活動の目的や意図の理解。	A B+ B C D
3. 保育活動の計画 指導案の作成(目的やねらいの設定、指導内容の研究等)。	A B+ B C D
4. 保育活動の展開・評価 教材の研究や準備、保育環境への配慮。目的、ねらいにそった活動の展開。 自己の保育活動に対する適切な評価・反省、および指導事項の改善に対す 意欲的取り組み。	A B+ B C D

【総合評価】 実習についての全般的評価。	A B+ B C D
--------------------------------	------------

特記事項

上記の通り評価します。

年 月 日

実習園名	
園長氏名	印
実習指導者氏名	印
実習指導者氏名	印

ソーシャルワーク実習 受入承諾施設一覧

	施設名及び施設種別	法人名	住所	受入人数	指導者人数
1	(児童養護施設) 七窪思恩園	社会福祉法人 思恩会	山形県鶴岡市下川字窪畑1-288	1	2
2	(市町村社会福祉協議会) 村上市社会福祉協議会	社会福祉法人 村上市社会福祉協議会	新潟県村上市三之町1-1	1	2
3	(児童相談所) 新潟県中央福祉相談センター	新潟県	新潟県新潟市中央区新光町4番地1	2	2
4	(児童相談所) 長岡児童相談所	新潟県	新潟県新潟市中央区新光町4番地1	1	1
5	(児童相談所) 上越児童相談所	新潟県	新潟県新潟市中央区新光町4番地1	1	1
6	(児童相談所) 新潟市児童相談所	新潟市	新潟県新潟市中央区学校町通1番町602番地1	1	1
7	(福祉事務所) 三条市社会福祉事務所	三条市	新潟県三条市旭町2-3-1	1	3
8	(福祉事務所) 新潟市東福祉事務所	新潟市	新潟県新潟市中央区学校町通1番町602番地1	2	2
9	(市町村社会福祉協議会) 長岡市社会福祉協議会	社会福祉法人 長岡市社会福祉協議会	新潟県長岡市表町2丁目2番地21	1	2
10	(市町村社会福祉協議会) 上越市社会福祉協議会	社会福祉法人 上越市社会福祉協議会	新潟県上越市木田新田1-1-3	2	4
11	(市町村社会福祉協議会) 三条市社会福祉協議会	社会福祉法人 三条市社会福祉協議会	新潟県三条市東本成寺2-1	2	1
12	(市町村社会福祉協議会) 新発田市社会福祉協議会	社会福祉法人 新発田市社会福祉協議会	新潟県新発田市本町4-16-83	2	1
13	(市町村社会福祉協議会) 小千谷市社会福祉協議会	社会福祉法人 小千谷市社会福祉協議会	新潟県小千谷市大字桜町5140	2	1
14	(市町村社会福祉協議会) 燕市社会福祉協議会	社会福祉法人 燕市社会福祉協議会	新潟県燕市吉田日之出町1-1	2	4
15	(市町村社会福祉協議会) 聖籠町社会福祉協議会	社会福祉法人 聖籠町社会福祉協議会	新潟県北蒲原郡聖籠町大字訪諏山1560-3	1	1
16	(市町村社会福祉協議会) 関川村社会福祉協議会	社会福祉法人 関川村社会福祉協議会	新潟県岩船郡関川村大字上関522番地38	1	1
17	(市町村社会福祉協議会) 新潟市社会福祉協議会	社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会	新潟県新潟市中央区八千代1-3-1	5	3
18	(市町村社会福祉協議会) 佐渡市社会福祉協議会	社会福祉法人 佐渡市社会福祉協議会	新潟県佐渡市畑野甲533	2	3
19	(市町村社会福祉協議会) 阿賀野市社会福祉協議会	社会福祉法人 阿賀野市社会福祉協議会	新潟県阿賀野市姥ヶ橋669	1	4
20	(市町村社会福祉協議会) 胎内市社会福祉協議会	社会福祉法人 胎内市社会福祉協議会	新潟県胎内市西本町11番11号	2	1
21	(市町村社会福祉協議会) 魚沼市社会福祉協議会	社会福祉法人 魚沼市社会福祉協議会	新潟県魚沼市小出島1240-2	1	3
22	(市町村社会福祉協議会) 見附市社会福祉協議会	社会福祉法人 見附市社会福祉協議会	新潟県見附市学校町2-13-30	1	2
23	(養護老人ホーム) 御山荘	社会福祉法人 柏崎刈羽福祉事業協会	新潟県柏崎市大字畔屋194番地1	1	1
24	(特別養護老人ホーム) 康和園	社会福祉法人 恩賜財団済生会	新潟県新潟市中央区附船町1-4378	1	2
25	(特別養護老人ホーム) 有明園	社会福祉法人 新潟市社会事業協会	新潟県新潟市西区西有明町1-3	1	1
26	(特別養護老人ホーム) はまゆう	社会福祉法人 更生慈仁会	新潟県新潟市西区上新栄町1-2-12	1	1
27	(特別養護老人ホーム) 桃山園	社会福祉法人 新潟臨港福祉会	新潟県新潟市東区桃山町1-114-7	1	1
28	(特別養護老人ホーム) 愛宕の園	社会福祉法人 愛宕福祉会	新潟県新潟市北区松潟1510	1	2
29	(特別養護老人ホーム) うちの桜園	社会福祉法人 にいがた寿会	新潟県新潟市中央区上近江3丁目19番22号	2	1
30	(特別養護老人ホーム) まちだ園	社会福祉法人 長岡福寿会	新潟県長岡市町田町540	2	1
31	(特別養護老人ホーム) 横山けやき苑	社会福祉法人 長岡三古老人福祉会	新潟県長岡市福住1-7-21	1	2
32	(特別養護老人ホーム) むつみ荘	社会福祉法人 柏崎刈羽福祉事業協会	新潟県柏崎市大字畔屋194番地1	1	1
33	(特別養護老人ホーム) 第二平成園	社会福祉法人 加茂福祉会	新潟県加茂市石川2丁目2473番地1	2	1
34	(特別養護老人ホーム) いわくすの里	社会福祉法人 村上岩船福祉会	新潟県村上市上の山2-17	1	5
35	(特別養護老人ホーム) つばめ福寿園	社会福祉法人 つばめ福祉会	新潟県燕市大曲2486	1	2
36	(特別養護老人ホーム) みやまの里	社会福祉法人 奴奈川福祉会	新潟県糸魚川市大野129	1	1
37	(特別養護老人ホーム) 菅名の里	社会福祉法人 中東福祉会	新潟県五泉市本町6-7-7	1	2
38	(特別養護老人ホーム) しなの園	社会福祉法人 しろね福祉会	新潟県新潟市南区庄瀬8120	2	1

	施設名及び施設種別	法人名	住所	受入人数	指導者人数
39	(特別養護老人ホーム)分水の里	社会福祉法人 桜井の里福祉会	新潟県西蒲原郡弥彦村麓3036	1	2
40	(特別養護老人ホーム)太陽の園	社会福祉法人 吉田福祉会	新潟県燕市吉田大保町25-15	1	1
41	(特別養護老人ホーム)白寿荘東	社会福祉法人 まき福祉会	新潟県新潟市西蒲区巻甲4363	1	1
42	(特別養護老人ホーム)花見の里	社会福祉法人 新潟南福祉会	新潟県新潟市西蒲区称名825	2	2
43	(特別養護老人ホーム)黒埼の里	社会福祉法人 新潟南福祉会	新潟県新潟市西蒲区称名825	1	2
44	(特別養護老人ホーム)虹の里	社会福祉法人 新潟南福祉会	新潟県新潟市西蒲区称名825	1	1
45	(特別養護老人ホーム)あじさいの里	社会福祉法人 ごまどう福祉会	新潟県南蒲原郡田上町大字田上丙2987番地1	2	1
46	(特別養護老人ホーム)さかえの里	社会福祉法人 さかえ福祉会	新潟県三条市福島新田丁1481-1	1	1
47	(特別養護老人ホーム)こじじの里	社会福祉法人 小越会	新潟県長岡市不動沢2219-5	2	2
48	(特別養護老人ホーム)桐原の郷	社会福祉法人 長岡三古老人福祉会	新潟県長岡市福住1-7-21	2	2
49	(特別養護老人ホーム)八色園	魚沼地域(特別養護老人ホーム)組合	新潟県南魚沼市浦佐4059番地1	2	2
50	(特別養護老人ホーム)しおさいの里	社会福祉法人 上越頸城福祉会	新潟県上越市大潟区犀潟410-2	1	1
51	(特別養護老人ホーム)さつき園	社会福祉法人 村上岩船福祉会	新潟県村上市上の山2-17	1	1
52	(特別養護老人ホーム)はもちの里	社会福祉法人 小佐渡福祉会	新潟県佐渡市羽茂本郷25	1	2
53	(特別養護老人ホーム)こすど蒼丘の里	社会福祉法人 中蒲原福祉会	新潟県新潟市秋葉区矢代田3092-12	1	3
54	(特別養護老人ホーム)ながうらの郷	社会福祉法人 豊聖福祉会	新潟県新潟市北区上土地亀字竹ノ通2433-1	1	1
55	(特別養護老人ホーム)なごみ荘	社会福祉法人 柏崎刈羽福祉事業協会	新潟県柏崎市大字畔屋194番地1	5	2
56	(特別養護老人ホーム)白寿荘西	社会福祉法人 まき福祉協会	新潟県新潟市西蒲区巻甲4370	1	1
57	(特別養護老人ホーム)吉田愛宕の園	社会福祉法人 愛宕福祉会	新潟県新潟市北区松潟1510番地	1	1
58	(特別養護老人ホーム)かめだ本町の里	社会福祉法人 中蒲原福祉会	新潟県新潟市江南区亀田向陽2丁目6番1号	1	1
59	(特別養護老人ホーム)サクラレ福祉	社会福祉法人 長岡三古老人福祉会	新潟県長岡市福住1-7-21	1	2
60	(特別養護老人ホーム)おおじまの里	社会福祉法人 県央福祉会	新潟県三条市田島2丁目22番28号	1	1
61	(特別養護老人ホーム)新穂愛宕の園	社会福祉法人 愛宕福祉会	新潟県新潟市北区松潟1510番地	2	1
62	(特別養護老人ホーム)新潟東愛宕の園	社会福祉法人 愛宕福祉会	新潟県新潟市北区松潟1510番地	1	1
63	(特別養護老人ホーム)燕愛宕の園	社会福祉法人 愛宕福祉会	新潟県新潟市北区松潟1510番地	1	1
64	(ケアハウス)白寿荘西	社会福祉法人 まき福祉会	新潟県新潟市西蒲区巻甲4363	1	1
65	(老人デイサービスセンター) デイサービスセンターはまゆう	社会福祉法人 更生慈仁会	新潟県新潟市西区上新栄町1-2-12	1	1
66	(老人デイサービスセンター) デイサービスセンター愛宕の園	社会福祉法人 愛宕福祉会	新潟県新潟市北区松潟1510番地	1	1
67	(老人デイサービスセンター) デイサービスセンターうらだての里	社会福祉法人 県央福祉会	新潟県三条市田島2丁目22番28号	1	1
68	(老人デイサービスセンター) デイサービスセンター横雲の里	社会福祉法人 中蒲原福祉会	新潟県新潟市江南区亀田向陽2丁目6番1号	1	1
69	(老人デイサービスセンター) デイサービスセンター桜井の里	社会福祉法人 桜井の里福祉会	新潟県西蒲原郡弥彦村麓3036	1	1
70	(老人デイサービスセンター) デイサービスセンター西川	社会福祉法人 新潟南福祉会	新潟県新潟市西蒲区称名825	2	1
71	(老人デイサービスセンター) デイサービスセンター黒埼の里	社会福祉法人 新潟南福祉会	新潟県新潟市西蒲区称名825	1	2
72	(老人デイサービスセンター) デイサービスセンターけやきの杜	社会福祉法人 長岡三古老人福祉会	新潟県長岡市福住1-7-21	1	1
73	(老人デイサービスセンター) デイサービスセンターこころつくし	社会福祉法人 報徳福祉会	新潟県三条市西大崎3-6-15	1	1
74	(老人デイサービスセンター) デイサービスセンター分水の里さくら	社会福祉法人 桜井の里福祉会	新潟県西蒲原郡弥彦村麓3036	1	1
75	(老人デイサービスセンター) はあとふるあたごデイサービスセンター柳都大橋	株式会社はあとふるあたご	新潟県新潟市中央区下大川前通四ノ町2186番地	2	1
76	(老人デイサービスセンター) デイサービスセンター大荒戸	社会福祉法人 長岡三古老人福祉会	新潟県長岡市福住1-7-21	1	1
77	(老人デイサービスセンター) デイサービスセンター薫園	社会福祉法人 泰山会	新潟県新潟市西蒲区竹野町2466番地	2	1
78	(老人デイサービスセンター) デイサービスセンターばんだい桜園	社会福祉法人 にいがた寿会	新潟県新潟市中央区上近江3丁目19番22号	2	1

	施設名及び施設種別	法人名	住所	受入人数	指導者人数
79	(老人デイサービスセンター) 長湯 スワンの里	スワン・パートナーズ株式会社	新潟県新潟市中央区長湯1134-1	1	1
80	(老人デイサービスセンター) 栃尾デイサービスセンターいずみ苑	社会福祉法人 刈谷田福祉会	新潟県長岡市栃尾東419-2	1	1
81	(老人デイサービスセンター) 陽だまり苑	社会福祉法人いじみの福祉会	新潟県新潟市岡田1746-1	1	1
82	(老人デイサービスセンター) パルcomfy陽だまり苑	社会福祉法人いじみの福祉会	新潟県新潟市岡田1746-1	1	1
83	(老人デイサービスセンター) はあとふるあたご デイサービスセンターさかえ	株式会社はあとふるあたご	新潟県新潟市中央区下大川前通四ノ町2186番地	1	1
84	(老人デイサービスセンター) デイサービスセンター福住	社会福祉法人 長岡三古老人福祉会	新潟県長岡市福住1-7-21	1	1
85	(居宅介護支援事業所) まちだ園	社会福祉法人 長岡福寿園	新潟県長岡市町田町540	1	1
86	(居宅介護支援事業所) さくら苑居宅介護支援事業所	医療法人社団 白美会	新潟県加茂市千刈2-8-13	1	1
87	(居宅介護支援事業所) はあとふるあたご居宅介護支援センター水原	株式会社はあとふるあたご	新潟県新潟市中央区下大川前通四ノ町2186番地	1	1
88	(介護老人保健施設) いわむろの里	一般社団法人新潟県労働衛生医学協会	新潟県新潟市中央区川岸町1-39-5	2	1
89	(介護老人保健施設) グリーンヒル与板	社会福祉法人 長岡三古老人福祉会	新潟県長岡市福住1-7-21	1	1
90	(介護老人保健施設) 入舟	社会医療法人新潟勤労者医療協会	新潟県新潟市秋葉区金沢1459-1	1	1
91	(小規模多機能型居宅介護) ゆうばえの家	社会福祉法人 ゆうえい会	新潟県新潟市西区内野上新町11810-3	2	1
92	(小規模多機能型居宅介護) 小規模多機能ホームうすい	社会福祉法人 愛宕福祉会	新潟県新潟市北区松湯1510番地	2	1
93	(共同生活援助) 長久の家	社会福祉法人 県央福祉会	新潟県三条市田島2丁目22番28号	1	2
94	(地域包括支援センター) 柏崎市北地域包括支援センターはらまち	社会福祉法人柏崎刈羽福祉事業協会	新潟県柏崎市大字畔屋194番地1	5	1
95	(地域包括支援センター) 新潟市地域包括支援センター中之口・湯東	社会福祉法人 愛宕福祉会	新潟県新潟市北区松湯1510番地	1	1
96	(地域包括支援センター) 燕市吉田地区地域包括支援センター	社会福祉法人 吉田福祉会	新潟県燕市吉田大保町25-15	1	1
97	(地域包括支援センター) 新潟市地域包括支援センターあじかた	医療法人 敬成会	新潟県新潟市南区西白根44	2	2
98	(地域包括支援センター) 三条市地域包括支援センター 嵐北	社会福祉法人 県央福祉会	新潟県三条市田島2丁目22番28号	1	2
99	(地域包括支援センター) 三条市地域包括支援センター 嵐南	社会福祉法人 恩賜財団済生会	新潟県三条市大野畑6番86-7号 長和園	1	2
100	(地域包括支援センター) 新潟市地域包括支援センター西川	社会福祉法人 新潟南福祉会	新潟県新潟市西蒲区称名825	1	1
101	(地域包括支援センター) 弥彦村地域包括支援センター	社会福祉法人 桜井の里福祉会	新潟県西蒲原郡弥彦村麓3036	1	1
102	(地域包括支援センター) 燕市地域包括支援センターおおまがり	社会福祉法人 つばめ福祉会	新潟県燕市大曲2486	1	1
103	(地域包括支援センター) しおさいの里地域包括支援センター頸城くらし支援室	社会福祉法人 上越頸城福祉会	新潟県上越市大潟区犀島410-2	2	1
104	(地域包括支援センター) 上越あたご地域包括支援センター板倉	社会福祉法人 上越あたご福祉会	新潟県上越市板倉区針722番地1	1	1
105	(地域包括支援センター) 新潟市地域包括支援センター巻	社会福祉法人 ゆうえい会	新潟県新潟市西区内野上新町11810-3	1	1
106	(障害者支援施設) 新潟県障害者リハビリテーションセンター	社会福祉法人 豊潤舎	新潟県新潟市江南区亀田向陽1-9-1	1	1
107	(障害者支援施設) リハビリセンター王見台	社会福祉法人 長岡福祉協会	新潟県長岡市深沢町字高寺2278-8	1	1
108	(障害者支援施設) 新潟みずほ園	社会福祉法人新潟みずほ福祉会	新潟県新潟市西区みずぎ野1-6-11	2	2
109	(障害者支援施設) 第2みずほ園	社会福祉法人新潟みずほ福祉会	新潟県新潟市西区みずぎ野1-6-11	2	1
110	(障害者支援施設) 心和園	社会福祉法人 さかえ福祉会	新潟県三条市福島新田1481-1	1	1
111	(障害者支援施設) かたくりの里	社会福祉法人 すこやか福祉会	新潟県新潟市西蒲区橋本1003-1	1	2
112	(障がい者支援施設) 松湯の園	社会福祉法人 愛宕福祉会	新潟県新潟市北区松湯1510番地	2	3
113	(就労継続支援B型) もぐら工房	社会福祉法人 新潟もぐら会	新潟県新潟市西区坂井553-1	2	1
114	(指定障害福祉サービス事業所) クローバードンバスの家	社会福祉法人とよさか福祉会	新潟県新潟市北区東栄町1丁目1番49号	1	1
115	(障害者支援施設) 十字園	社会福祉法人 更生慈仁会	新潟県新潟市西区上新栄町1-2-12	2	4
116	(障害者支援施設) 太陽の村	社会福祉法人 新潟太陽福祉会	新潟県新潟市太夫浜字下浜山675	1	2
117	(障害者支援施設) 浦田の里	社会福祉法人 村上岩船福祉会	新潟県村上市岩船浦山231-1	2	3
118	(障がい者支援施設) 大峰寮	社会福祉法人 加治川郷	新潟県新潟市下坂町266	1	2

	施設名及び施設種別	法人名	住所	受入人数	指導者人数
119	(障がい者支援施設) 緑風園	社会福祉法人のぞみの家福祉会	新潟県新発田市島潟1454	2	5
120	(障害者支援施設) つばくろの里	社会福祉法人つばめ福祉会	新潟県燕市大曲2486	1	1
121	(障害者支援施設) やひこの里	西蒲原福祉事務組合	新潟県西蒲原郡弥彦村大字麓6958	1	1
122	(障害者支援施設) いからしの里	社会福祉法人 県央福祉会	新潟県三条市田島2丁目22番28号	1	2
123	(障がい者支援施設) まごころ寮	新潟県中越福祉事務組合	新潟県見附市田井町4476	1	2
124	(障害者支援施設) 新潟県コロニーにいがた白岩の里	新潟県	新潟県新潟市中央区新光町4番地1	2	2
125	(障害福祉サービス事業所) 桜花園ワークセンターかがやき	社会福祉法人 長岡福祉協会	新潟県長岡市深沢町字高寺2278-8	1	1
126	(障害者支援施設) 六花園	社会福祉法人 魚沼更生福祉会	新潟県魚沼市堀之内字古長沢2197-1	1	1
127	(障害者支援施設) なかまの家	社会福祉法人 十日町福祉会	新潟県十日町市水口沢99	1	2
128	(障害者支援施設) 第二いずみの里	社会福祉法人 中東福祉会	新潟県五泉市本町6-7-7	1	2
129	(障害者支援施設) 満日の里	社会福祉法人 中東福祉会	新潟県五泉市本町6-7-7	1	1
130	(相談支援事業所) 相談支援センターハート	社会福祉法人 県央福祉会	新潟県三条市田島2丁目22番28号	1	3
131	(生活介護事業所) 明生園	新潟市	新潟県新潟市中央区学校町通1番町602番地1	1	2
132	(生活介護事業所) いずみ福祉園	社会福祉法人 更生慈仁会	新潟県新潟市西区上新栄町1-2-12	2	1
133	(障害福祉サービス事業所) はまかぜ	社会福祉法人 新潟太陽福祉会	新潟県新潟市太夫浜字下浜山675	1	1
134	(就労移行支援・就労継続B型) 青松ワークス	社会福祉法人 更生慈仁会	新潟県新潟市西区上新栄町1-2-12	2	4
135	(障害福祉サービス事業) ワークセンター日和山	社会福祉法人 新潟市中央福祉会	新潟県新潟市中央区古町通13-5149-1	2	4
136	(指定障害福祉サービス事業) 就労センター白山浦	社会福祉法人 新潟市中央福祉会	新潟県新潟市中央区古町通13-5149-1	1	3
137	(障害福祉サービス事業所) ほっとサポートしんえい	社会福祉法人 親和福祉会	新潟県新潟市秋葉区新栄町25-22	1	1
138	(就労移行支援・就労継続B型) 麦っ子ワークス	社会福祉法人 更生慈仁会	新潟県新潟市西区上新栄町1-2-12	1	2
139	(障害福祉サービス事業所) いからし工房	社会福祉法人 県央福祉会	新潟県三条市田島2丁目22番28号	1	1
140	(就労継続支援B型) もみの木工房ふたば	社会福祉法人 さんわ福祉会	新潟県長岡市東新町1丁目6番8号	1	1
141	(障害福祉サービス事業所) なごみの家	社会福祉法人 十日町福祉会	新潟県十日町市水口沢99	1	1
142	(就労移行支援・就労継続B型) たいようSOCIOセンター	社会福祉法人 たいよう福祉会	新潟県柏崎市豊町3-5	1	2
143	(障害福祉サービス事業) さくら工房	社会福祉法人 さくら園	新潟県上越市高土町3-4-2	2	3
144	(障害福祉サービス事業所) 北さくら工房	社会福祉法人 さくら園	新潟県上越市高土町3-4-2	1	1
145	(障害者支援施設) ワークセンターふじみ	社会福祉法人 新潟市中央福祉会	新潟県新潟市中央区古町通13-5149-1	1	2
146	(生活介護・就労継続支援) ワークセンターしらはす	社会福祉法人 白蓮福祉会	新潟県新潟市南区戸石45-2	1	1
147	(障害福祉サービス事業所) けやき福祉園	社会福祉法人 親和福祉会	新潟県新潟市秋葉区新栄町25-22	2	3
148	(就労継続支援B型) ワーカーズゆたか	社会福祉法人 亀田郷芦沼会	新潟県新潟市東区はなみずぎ2-3-7	1	2
149	(障害福祉サービス事業) ワークセンターざおう	社会福祉法人 長岡福祉協会	新潟県長岡市深沢町字高寺2278-8	1	1
150	(障害福祉サービス事業所) ワークセンターなごみ	社会福祉法人 十日町福祉会	新潟県十日町市水口沢99	1	1
151	(指定障害福祉サービス事業所) 魚野の家	社会福祉法人 南魚沼福祉会	新潟県南魚沼市五郎丸5-1	2	2
152	(就労継続支援B型) わかあゆ社	社会福祉法人 魚沼更生福祉会	新潟県魚沼市堀之内字古長沢2197-1	2	1
153	(就労継続支援A型) 就労センタードリームネクスト	社会福祉法人 愛宕福祉会	新潟県新潟市北区松潟1510番地	1	1
154	(障害福祉サービス事業所) 福祉作業所トム・ソーヤ	NPO法人アビリティ燕	新潟県燕市桜町5	1	1
155	(障害福祉サービス事業所) さくらの里	社会福祉法人 中東福祉会	新潟県五泉市本町6-7-7	1	1
156	(障害福祉サービス事業所) 元気館障害者デイサービスセンター	社会福祉法人 柏崎刈羽ミニコロニー	新潟県柏崎松波4-8-18	1	1
157	(地域活動支援センター) あさひの家	社会福祉法人 中東福祉会	新潟県五泉市本町6-7-7	1	2
158	(相談支援事業) 地域連携相談室 すこやか	社会福祉法人 すこやか福祉会	新潟県新潟市西蒲区橋本1003-1	1	1

	施設名及び施設種別	法人名	住所	受入人数	指導者人数
159	(相談支援事業)相談支援センターてらそーれ	社会福祉法人 新潟太陽福祉会	新潟県新潟市太夫浜字下浜山675	1	2
160	(相談支援事業)相談支援センターふかさわ	社会福祉法人 長岡福祉協会	新潟県長岡市深沢町字高寺2278-8	1	4
161	(相談支援事業)相談支援センターこんばす	社会福祉法人 新潟もぐら会	新潟県新潟市西区坂井553-1	1	1
162	(相談支援事業)みんなでいきる相談センター	社会福祉法人みんなでいきる	新潟県上越市西城町2-10-25	1	1
163	(児童養護施設) 新潟天使園	社会福祉法人新潟カリタス会	新潟県見附市学校町2-14-4	2	2
164	(児童養護施設) 若竹寮	上越市	新潟県上越市木田1-1-3	1	1
165	(児童養護施設) 聖母愛児園	社会福祉法人新潟カリタス会	新潟県見附市学校町2-14-4	1	2
166	(児童養護施設) 新潟県若草寮	新潟県	新潟県新潟市中央区新光町4番地1	2	2
167	(障害児通所事業所)つばめ療育館	株式会社Noseつばめ療育館	新潟県燕市勤新1111-1	2	1
168	(医療型障害児入所施設・医療型児童発達支援) 新潟県はまぐみ小児療育センター	新潟県	新潟県新潟市中央区新光町4番地1	2	2
169	(児童自立支援施設) 新潟学園	新潟県	新潟県新潟市中央区新光町4番地1	1	1
170	(医療型障害児入所施設・療養介護施設) 長岡療育園	社会福祉法人 長岡福祉協会	新潟県長岡市深沢町字高寺2278-8	1	3
171	(医療機関)東新潟病院	医療法人健周会	新潟県新潟市中央区姥ヶ山274-1	1	3
172	(医療機関)新潟南病院	医療法人恒仁会	新潟県新潟市中央区鳥屋野2007-6	1	2
173	(医療機関)下越病院	医療法人新潟勤労者医療協会	新潟県新潟市秋葉区東金沢1459-1	1	2
		計		232	

実 習 巡 回 計 画 表

3年次（ソーシャルワーク実習Ⅰ） 令和8（2026）年2月24日～3月4日（8日間）

	人数	2月24日 (火)	2月25日 (水)	2月26日 (木)	2月27日 (金)	2月28日 (土)	3月1日 (日)	3月2日 (月)	3月3日 (火)	3月4日 (水)
特別養護老人ホーム 花見の里	2人				A	休み	休み			
障害者支援施設 十字園	2人			B		休み	休み			

4人
巡回教員 A…藤瀬竜子 B…佐藤貴
洋巡回教員の移動手段：自家用車

4年次第1段階（ソーシャルワーク実習Ⅱ） 令和8（2026）年8月17日～9月1日（12日間）

	人数	8月17日 (月)	8月18日 (火)	8月19日 (水)	8月20日 (木)	8月21日 (金)	8月22日 (土)	8月23日 (日)	8月24日 (月)	8月25日 (火)	8月26日 (水)	8月27日 (木)	8月28日 (金)	8月29日 (土)	8月30日 (日)	8月31日 (月)	9月1日 (火)
児童相談所 新潟県中央福祉相談センター	2人				A		休み	休み				A		休み	休み		
社会福祉協議会 新発田市社会福祉協議会	2人					B	休み	休み					B	休み	休み		

4人
巡回教員 A…藤瀬竜子 B…佐藤貴
洋巡回教員の移動手段：自家用車

4年次第2段階（ソーシャルワーク実習Ⅱ） 令和8（2026）年10月5日～10月22日（12日間）

	人数	10月5日 (月)	10月6日 (火)	10月7日 (水)	10月8日 (木)	10月9日 (金)	10月10日 (土)	10月11日 (日)	10月12日 (月)	10月13日 (火)	10月14日 (水)	10月15日 (木)	10月16日 (金)	10月17日 (土)	10月18日 (日)	10月19日 (月)	10月20日 (火)	10月21日 (水)	10月22日 (木)
児童相談所 新潟県中央福祉相談センター	2人				A		休み	休み	休み					休み	休み	帰校日			
社会福祉協議会 新発田市社会福祉協議会	2人						休み	休み	休み	B				休み	休み	帰校日			

4人
巡回教員 A…藤瀬竜子 B…佐藤貴
洋巡回教員の移動手段：自家用車

実習評価表

新潟青陵大学 福祉心理学子ども学部 《学科名》

《学籍番号》 《氏名》 担当教員 《教員名》

※評価については、下記の基準で適当と思われる番号に○をご記入ください。

基準	1：劣っている、2：やや劣っている、3：普通、4：優れている、5：非常に優れている
----	---

I. 実習姿勢および態度

- | | |
|-------------------------------------|-------------------|
| 1. 実習中の服装、言葉づかい、礼儀等は適切であったか。 | 1 - 2 - 3 - 4 - 5 |
| 2. 職務上の責任（出勤時間、規則の遵守、報告・連絡等）を果たせたか。 | 1 - 2 - 3 - 4 - 5 |
| 3. 積極的・能動的に学び取ろうとする姿勢がみられたか。 | 1 - 2 - 3 - 4 - 5 |
| 4. 実習指導者の指導に従って行動できたか。 | 1 - 2 - 3 - 4 - 5 |
| 5. 他の職員と良好な人間関係を形成できたか。 | 1 - 2 - 3 - 4 - 5 |
| 6. 施設・機関の運営方針・処遇方針を理解できたか。 | 1 - 2 - 3 - 4 - 5 |

II. 実習の達成度

- | | |
|-----------------------------------|-------------------|
| 1. 利用者を理解し、ニーズを把握できたか。 | 1 - 2 - 3 - 4 - 5 |
| 2. 利用者と良好なコミュニケーションをとれたか。 | 1 - 2 - 3 - 4 - 5 |
| 3. 個別の利用者に対し、適切な援助・介助ができたか。 | 1 - 2 - 3 - 4 - 5 |
| 4. 実習記録の書き方および内容が適切であったか。 | 1 - 2 - 3 - 4 - 5 |
| 5. 専門職としての倫理（守秘義務、人権擁護等）を意識しているか。 | 1 - 2 - 3 - 4 - 5 |
| 6. 実習に取り組む際に問題意識を持ち、深めようとしていたか。 | 1 - 2 - 3 - 4 - 5 |

III. 特記事項

総合評価	1 - 2 - 3 - 4 - 5
------	-------------------

上記のとおり、評価します。

平成 年 月 日

実習指導担当 氏名 印

施設・機関名

施設・機関長名 氏名 印

インターンシップ実施企業一覧

NO	実施地域	企業名	業種
建設業			
1	阿賀町	株式会社巴山組	建設業
2	燕市	大河津建設株式会社	建設業
3	燕市	株式会社青山設計	建設業
4	魚沼市	伊米ヶ崎建設株式会社	建設業
5	県内	株式会社加賀田組	建設業
6	佐渡市	有限会社菊池組	建設業
7	糸魚川市	株式会社後藤組	建設業
8	糸魚川市、上越市	株式会社笠原建設	建設業
9	小千谷市	小杉土工工業株式会社	建設業
10	上越市	太陽開発株式会社	建設業
11	上越市	株式会社源建設	建設業
12	上越市	株式会社大島組	建設業
13	上越市	株式会社澤井商事	建設業
14	上越市	株式会社東光クリエート	建設業
15	新潟市、長岡市	亙工業株式会社	建設業
16	新潟市	新冷工業株式会社	建設業
17	新潟市	第一建設工業株式会社	建設業
18	新潟市	日本サミコン株式会社	建設業
19	新潟市	株式会社大建建設 一級建築士事務所	建設業
20	新潟市、その他県外	株式会社レックス	建設業
21	新潟市、その他県外	株式会社興和	建設業
22	新潟市、佐渡市	株式会社越佐ロード	建設業
23	新潟市、長岡市、三条市、 村上市、燕市、胎内市、聖籠町	株式会社福田組	建設業
24	胎内市	株式会社小野組	建設業
25	胎内市	有限会社菅原電気工事	建設業
26	長岡市	大原電業株式会社	建設業
27	長岡市	株式会社ナンバ	建設業
28	長岡市	株式会社松井組	建設業
29	長岡市	株式会社イトラスト	建設業
30	長岡市	北陸施設工業株式会社	建設業
31	長岡市	株式会社北澤工業	建設業
32	長岡市	株式会社大石組	建設業
33	長岡市、柏崎市、小千谷市、 十日町市、魚沼市、南魚沼市	大島電気株式会社	建設業
34	柏崎市	キムラ塗装工業株式会社	建設業
35		株式会社谷村建設	建設業
製造業			
36	燕市	吉田金属工業株式会社	製造業
37	燕市	ユタカ電子工業株式会社	製造業

NO	実施地域	企業名	業種
38	燕市	株式会社新越ワークス	製造業
39	三条市	シマト工業株式会社	製造業
40	三条市	バクマ工業株式会社	製造業
41	三条市	株式会社ハイサーブウエノ	製造業
42	三条市	ゴッドハンド株式会社	製造業
43	三条市、その他県外	株式会社コロナ	製造業
44	小千谷市	株式会社たかの	製造業
45	上越市	株式会社南雲製作所	製造業
46	上越市	沖プリントドサーキット株式会社	製造業
47	上越市	三星工業株式会社	製造業
48	新潟市	株式会社熊谷	製造業
49	新潟市	ダイニチ工業株式会社	製造業
50	新潟市	株式会社タカヨシ	製造業
51	新潟市	太平興業株式会社	製造業
52	新潟市	株式会社ウィザップ	製造業
53	新潟市、加茂市	阿部精麦株式会社	製造業
54	新発田市	片山食品株式会社	製造業
55	新発田市	昭栄印刷株式会社	製造業
56	新発田市	日東アリマン株式会社	製造業
57	聖籠町	グローバルウェーハズ・ジャパン株式会社	製造業
58	胎内市	株式会社クラレ 新潟事業所	製造業
59	長岡市	株式会社アドテックエンジニアリング	製造業
60	長岡市	上越スターチ株式会社	製造業
61	長岡市	株式会社システムスクエア	製造業
62	長岡市	新潟県醤油協業組合	製造業
63	南魚沼市	ニューロン精密工業株式会社	製造業
電気、ガス、熱供給、水道業			
64	新潟市、その他県外	北陸ガス株式会社	電気、ガス、熱供給、水道業
情報通信業			
65	長岡市	株式会社NS・コンピュータサービス	情報通信業
66	佐渡市	taneCREATIVE株式会社	情報通信業
67	三条市	株式会社システムエース	情報通信業
68	上越市	クラスメソッド株式会社	情報通信業
69	新潟市	株式会社新潟オービックシステムエンジニアリング	情報通信業
70	新潟市	株式会社スペースアルファシステム	情報通信業
71	新潟市	株式会社アイビーシステム	情報通信業
72	新潟市	NNC株式会社	情報通信業
73	新潟市	株式会社シアンス	情報通信業
74	新潟市、その他県外	株式会社メビウス	情報通信業

NO	実施地域	企業名	業種
75	新潟市、十日町市	株式会社フジミック新潟	情報通信業
76	新潟市、その他県外	株式会社ビット・エイ	情報通信業
77	長岡市	株式会社NTC	情報通信業
卸売業、小売業			
78	三条市、上越市	株式会社クラウン電装	卸売業、小売業
79	見附市	株式会社諸長	卸売業、小売業
80	新潟市	株式会社山下家具店	卸売業、小売業
81	新潟市	富士ゼロックス新潟株式会社	卸売業、小売業
82	新潟市	株式会社マルタケ	卸売業、小売業
83	新潟市	ドラッグトップス 株式会社星光堂薬局	卸売業、小売業
84	新潟市	藤田金属株式会社	卸売業、小売業
85	新潟市	株式会社ホンダ北越販売	卸売業、小売業
86	新潟市	株式会社たかだ	卸売業、小売業
87	新潟市	生活協同組合コープにいがた	卸売業、小売業
88	新潟市	近藤興助工業株式会社	卸売業、小売業
89	新潟市	新潟日産モーター株式会社	卸売業、小売業
90	新潟市、長岡市	株式会社スズキ自販新潟	卸売業、小売業
91	新潟市、長岡市、三条市、柏崎市、小千谷市、見附市、燕市、魚沼市	株式会社マルイ	卸売業、小売業
92	新潟市、長岡市、三条市、柏崎市、新潟市、十日町市、村上市、燕市、五泉市、上越市、その他県外	株式会社ハードオフコーポレーション	卸売業、小売業
93	新潟市、その他県外	株式会社コメリ	卸売業、小売業
94	長岡市	株式会社スミック	卸売業、小売業
95	長岡市	株式会社原信・株式会社ナルス (アクシアルリテイリンググループ)	卸売業、小売業
96	長岡市	株式会社日産サテオ新潟西	卸売業、小売業
金融業、保険業			
97	三条市	株式会社エフピーエム	金融業、保険業
98	新潟市	株式会社セントラルパートナーズ	金融業、保険業
99	村上市	村上信用金庫	金融業、保険業
不動産業、物品賃貸業			
100	新潟市	東光商事株式会社	不動産業、物品賃貸業
学術研究、専門・技術サービス業			
101	三条市	株式会社小林設計事務所	学術研究、専門・技術サービス業
102	上越市	株式会社勝島経営研究所ビジネスカツマ	学術研究、専門・技術サービス業
103	上越市	税理士法人経営ブレイン(経営ブレイングループ)	学術研究、専門・技術サービス業
104	新潟市	旭調査設計株式会社	学術研究、専門・技術サービス業
105	新潟市	開発技建株式会社	学術研究、専門・技術サービス業
106	新潟市、長岡市、柏崎市、村上市、上越市、佐渡市	株式会社ナルサワコンサルタント	学術研究、専門・技術サービス業
宿泊業、飲食サービス業			
107	新潟市	株式会社ホテル新潟 (ANAクラウンプラザ新潟)	宿泊業、飲食サービス業
108	新潟市	株式会社富士屋 (著莪の里ゆめや)	宿泊業、飲食サービス業

NO	実施地域	企業名	業種
109	新潟市	株式会社佐藤商会	宿泊業、飲食サービス業
生活関連サービス業、娯楽業			
110	三条市	ヴィームスタジアム株式会社（アサヒグループ）	生活関連サービス業、娯楽業
111	新潟市	株式会社エム・アイ・ディジャパン	生活関連サービス業、娯楽業
112	新潟市、東京	シリウスグループ（株式会社シリウス）	生活関連サービス業、娯楽業
113	長岡市	ワタナベグループ	生活関連サービス業、娯楽業
教育、学習支援業			
114	新潟市	新潟市動物ふれあいセンター	教育、学習支援業
115	南魚沼市	株式会社六日町自動車学校	教育、学習支援業
医療、福祉			
116	見附市	社会福祉法人見附福祉会	医療、福祉
117	糸魚川市	社会福祉法人ひすい福祉会	医療、福祉
118	上越市、新潟市	医療法人徳真会グループ	医療、福祉
119	上越市、妙高市	社会福祉法人上越あたご福祉会	医療、福祉
120	新潟市	社会福祉法人常陽会	医療、福祉
121	新潟市	株式会社はあとふるあたご	医療、福祉
122	長岡市	社会福祉法人長岡三古老人福祉会	医療、福祉
123	弥彦村	社会福祉法人桜井の里福祉会	医療、福祉
サービス業（他に分類されないもの）			
124	新潟市	新潟県農業協同組合中央会	サービス業（他に分類されないもの）
125	新潟市	テンブスタッフフォーラム株式会社	サービス業（他に分類されないもの）
126	新潟市	セコム上信越株式会社	サービス業（他に分類されないもの）
127	長岡市	グローバルマーケティング株式会社	サービス業（他に分類されないもの）
その他			
128	新発田市	北越後農業協同組合	その他
129	燕市	ツインバード工業株式会社	その他
130	燕市	株式会社サマンサハート	その他
131	新潟市	オーエムネットワーク株式会社	その他
132	長岡市、三条市、柏崎市、上越市	株式会社ホンダ四輪販売長岡	その他

新潟青陵大学大学院・新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部 定年及び退職金に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、新潟青陵大学大学院・新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部（以下「本学」という。）に常時勤務する教員及び職員の定年及び退職金に関し必要な事項を定めるものとする。

2 学校法人新潟青陵学園の職員（高等学校の職員を除く。）についても、この規程を適用する。

(定年年齢)

第2条 教員及び職員の定年年齢は、次のとおりとする。

教 員

教 授	67才
准 教 授	65才
講 師	63才
助 教	63才
助 手	63才

職 員

事務職員（司書、実習助手を含む）	63才
技能労務職員	65才

(定年による退職)

第3条 教員及び職員が定年年齢に達したときは、定年年齢に達した日の属する年度の3月31日に退職する。

(再雇用)

第4条 理事長は、定年年齢に達した教職員が前条の規定により65歳未満で退職すべきこととなる場合において、再雇用を希望するときには、別に定める「新潟青陵大学大学院・新潟青陵大学・新潟青陵大学短期大学部教職員の再雇用に関する規程」により再雇用することができる。

(定年による退職の特例)

第5条 理事長は、満65歳以上の定年年齢に達した教員が第2条及び第3条の規定により退職すべきこととなる場合において、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その教員の定年による退職すべき日の翌日から起算して1年を越えない範囲内で期限を定め、引き続き勤務させることができる。

一、その教員の職務が高度の知識、技能又は経験を必要とするものであるため、その教員の退職により大学の運営に著しい支障を生じるとき。

二、その教員の退職による欠員を容易に補充することができないとき、又はその教員の職務を担当する者の交替が、大学の運営に著しい支障を生じるとき。

2 理事長は、前項の規定により延長された期限が到来する場合において、前項の事由が引き続き存すると認めるときは、1年を越えない範囲内で、その期限を延長することができる。ただし、その期限はその教員の定年による退職の日から起算して3年を越えることができない。

3 第1項及び前項の規定により期限を延長して勤務した者が退職する場合には第7条に規定する退職金を支給する。ただし、定年による退職の特例により在職した年数は、勤務年数に算入しない。退職金の

基礎となる給与月額、第2条の定年年齢時の給与月額を基に算定し支給する。

(給料及び諸手当)

第6条 定年による退職の特例を受けた者の給料月額及び諸手当は、職務等の条件を考慮して、その者の定年時の給料月額の7割の範囲内で、理事長が定める。

(退職金)

第7条 教員及び職員が退職する場合には、退職金を支給する。

2 教員及び職員の退職金の額は、私立大学退職金財団（以下、「財団」という。）業務方法書の定めるところにより算出した額とする。

3 教員及び職員が財団加入前に新潟青陵女子短期大学に勤務した年数は、財団加入後の勤務年数に通算する。

4 新潟市立看護専門学校から新潟青陵大学に採用（退職金の原資を継承）された教員にあつては、新潟市立看護専門学校に勤務した年数を勤務年数に通算する。

(退職金の加算)

第8条 教員及び職員が死亡、傷病により退職する場合には、前条に規定する退職金に、次に定める率を乗じて得た額を加算する。

一、死亡、傷病による退職

- | | |
|---------|---------|
| (1) 公務外 | 20パーセント |
| (2) 公務上 | 40パーセント |

附 則

(施行期日)

1. この規程は、平成12年4月1日から施行する。

(経過措置)

1. 平成6年3月31日現在において新潟青陵女子短期大学に在職する教員及び職員については、新潟県私学振興会退職資金交付事業業務方法書による退職金の額が、第5条第2項の規定による退職金の額よりも多いときは、同条の規定にかかわらず、その多い額をもって退職金の額とする。

2. 新潟県私学退職金社団設立の際に勤務していた新潟青陵女子短期大学の教員及び職員のうち、旧退職金制度の廃止に伴い在職打切金の支給を受けた者については、教員及び職員がこの規程による退職金の支給を受けたとき、その退職金から在職打切金に相当する金額を差引くものとする。

附 則

(施行期日)

この規程は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

この規程は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

この規程は、平成22年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

この規程は、平成23年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

この規程は、平成28年4月1日から施行する。

交 付 率

在職期間	交 付 率
年	月
1	0 . 6
2	1 . 2
3	1 . 8
4	2 . 4
5	3 . 0
6	3 . 6
7	4 . 2
8	4 . 8
9	5 . 4
10	6 . 0
11	8 . 8
12	9 . 7
13	10 . 6
14	11 . 5
15	12 . 4
16	15 . 3
17	16 . 8
18	18 . 2
19	19 . 7
20	23 . 5
21	25 . 5
22	27 . 5
23	29 . 5
24	31 . 5

在職期間	交 付 率
年	月
25	33 . 5
26	35 . 1
27	36 . 7
28	38 . 3
29	39 . 9
30	41 . 5
31	42 . 7
32	43 . 9
33	45 . 1
34	46 . 3
35	47 . 5
36	48 . 7
37	49 . 9
38	51 . 1
39	52 . 3
40	53 . 5
41	54 . 7
42	55 . 9
43	57 . 1
44	58 . 3
45	59 . 2
以上	8

標準俸給月額

等級	標準俸給 月 額	俸 給 月 額	
	円	から	まで
1	80,000	0	84,999
2	90,000	85,000	94,999
3	100,000	95,000	104,999
4	110,000	105,000	114,999
5	120,000	115,000	124,999
6	130,000	125,000	134,999
7	140,000	135,000	144,999
8	150,000	145,000	154,999
9	160,000	155,000	164,999
10	170,000	165,000	174,999
11	180,000	175,000	184,999
12	190,000	185,000	194,999
13	200,000	195,000	204,999
14	210,000	205,000	214,999
15	220,000	215,000	224,999
16	230,000	225,000	234,999
17	240,000	235,000	244,999
18	250,000	245,000	254,999
19	260,000	255,000	264,999
20	270,000	265,000	274,999
21	280,000	275,000	284,999
22	290,000	285,000	294,999
23	300,000	295,000	304,999
24	310,000	305,000	314,999
25	320,000	315,000	324,999
26	330,000	325,000	334,999

等級	標準俸給 月 額	俸 給 月 額	
	円	から	まで
27	340,000	335,000	344,999
28	350,000	345,000	354,999
29	360,000	355,000	364,999
30	370,000	365,000	374,999
31	380,000	375,000	384,999
32	390,000	385,000	394,999
33	400,000	395,000	404,999
34	410,000	405,000	414,999
35	420,000	415,000	424,999
36	430,000	425,000	434,999
37	440,000	435,000	444,999
38	450,000	445,000	454,999
39	460,000	455,000	464,999
40	470,000	465,000	474,999
41	480,000	475,000	484,999
42	490,000	485,000	494,999
43	500,000	495,000	504,999
44	510,000	505,000	514,999
45	520,000	515,000	524,999
46	530,000	525,000	534,999
47	540,000	535,000	544,999
48	550,000	545,000	554,999
49	560,000	555,000	564,999
50	570,000	565,000	574,999
51	580,000	575,000	584,999
52	590,000	585,000	以上

新潟青陵大学大学院・新潟青陵大学 特任教授及び客員教授に関する規程

(目 的)

第1条 この規程は、新潟青陵大学大学院・新潟青陵大学（以下「本学」という。）の運営上特に必要とする場合に行う特任教授、客員教授の任用及び就業について定めることを目的とする。

(定 義)

第2条 特任教授とは、本学において期間を定めて専任教員に準じ、教育・研究を行う者をいう。

2 客員教授とは、本学において期間を定めて兼任教員に準じ、教育・研究を行う者をいう。

(任 用)

第3条 特任教授及び客員教授は、次の各号の何れかに該当する者から任用する。

- 一、大学において教授の経歴があり、教育・研究業績が顕著と認められる者
- 二、文化的又は社会的業績が顕著であって、前号に匹敵すると認められる者
- 三、前各号に準ずる者

(任 期)

第4条 特任教授の任期は、原則として5学年とする。

2 理事長は、特任教授が前項の規定により退職すべきこととなる場合において、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その教員の退職すべき日の翌日から起算して1年を越えない範囲内で期限を定め、引き続き勤務させることができる。

- 一 その教員の職務が高度の知識、技能又は経験を必要とするものであるため、その教員の退職により大学の運営に著しい支障を生じるとき。
- 二 その教員の退職による欠員を容易に補充することができないとき、又はその教員の職務を担当する者の交替が、大学運営に著しい支障を生じるとき。

3 理事長は、前項の規定により延長された期限が到来する場合において、前項の事由が引き続き存すると認めるときは、1年を越えない範囲内で、その期限を延長することができる。ただし、その期限はその教員の任用の日から起算して10年を越えることができない。

4 第1項及び前2項の規定により期限を延長して勤務した者が退職する場合には定年及び退職金に関する規程第6条に規定する退職金を支給する。

5 客員教授の任期は、原則として1学年とする。ただし、再任を妨げない。

(手 続)

第5条 特任教授及び客員教授を任用するにあたっては、本学教員選考に関する規程によるものとする。

(勤務の特例)

第6条 学長は、特任教授について、勤務時間の特例を設けることができる。

2 学長は、特に指定する特任教授について、校務及び教務の一部を免除し、勤務時間の特例を設けることができる。

3 客員教授については、就業規則第3章（勤務及び研修）の規定は適用しない。

(給 与)

第7条 特任教授及び客員教授の給与は年額とし、その額は理事長が適当と認めた額とする。

2 特任教授の給与の支給方法は給与規程第5条第2項によるものとする。

(交通費等)

第8条 特任教授及び客員教授の通勤について、理事長が特に必要と認める場合は、旅費規程に定める旅費及び宿泊料を支給する。

(個人研究費)

第9条 特任教授には、その勤務の態様を考慮し、学長が適当と認めた額の個人研究費を配当する。

(共済組合等)

第10条 特任教授は、日本私立学校振興・共済事業団及び私立大学退職金財団に加入することができる。

(その他)

第11条 この規程に定めのない事項については、諸規程の定めに基づき取り扱うものとする。

(規程の改廃)

第12条 この規程の改廃は、教授会の議を経て行う。

附 則

この規程は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

この規程は、平成23年4月1日から施行する。